

災害を



「我が事」

として考える本

保存版

令和3年4月発行

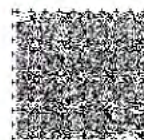


必ず一度は読もう！

戸田市ハザードブック

戸田市民必携

Toda City HAZARD BOOK





阪神・淡路大震災 東日本大震災 熊本地震
あれから月日が流れましたが

私たちは決して
忘れることはありません。

でも、どこか災害を
「我が事」として考えていない
気がしませんか？

「自分の身に起こらないと実感がわかない」
それが本音かもしれません。

大きな災害を経験して、
「起こった後では遅い」ということを
思い知らされたはずなのに…

思ってもみなかったことが起こる…

それが **災害** です。

戸田市で

洪水

ってイメージできないけど？

「荒川があふれて戸田が水没する」
そんなことが起こるとは誰も思っていません。

でも、思ってもみなかったことが、
2011年3月11日に起こりました。
それが災害なのです。

いつかは起こりそうな

地震

でも、なにも備えていないな。

「首都圏に大きな地震が起こる」と言われ続けてきましたが、
どのくらい実感できますか？

いつかは起こりそうだと思っても、実感はわからないものです。
そして、備えが重要とわかっているけどなかなか行動に移せてい
ないのも事実です。

洪水

どうなる？

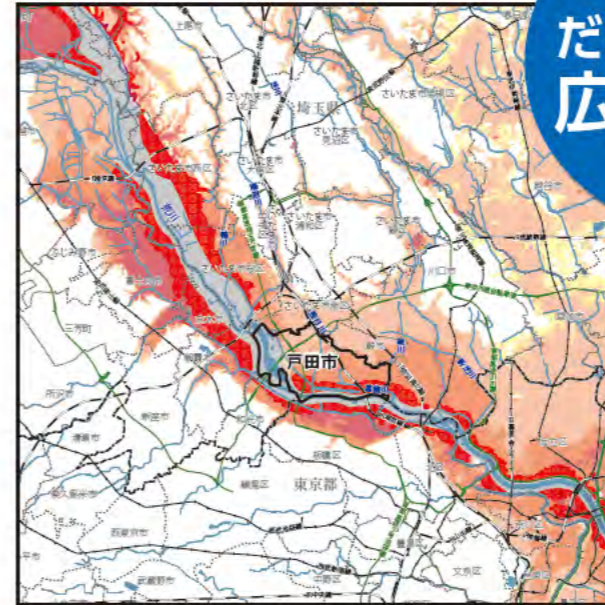
荒川がはん濫したら、

市内全域
が
水没



さらに…

戸田市
だけでなく、
広く浸水



するかも
しれません。

荒川沿いの標高が低い地域は、長いところで、2週間以上浸水が続きます。

どうする？

荒川がはん濫する前に

市外の安全な地域へ広域避難



親戚・友人宅や宿泊施設など、
各自で広域避難先を確保しましょう。

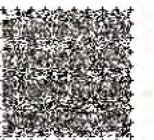
各自で市外の安全な避難先を確保しておき、想定最大規模の巨大台風が接近している時は、危険が迫る前に広域避難を開始しましょう。

逃げ遅れた場合は、高い建物へ



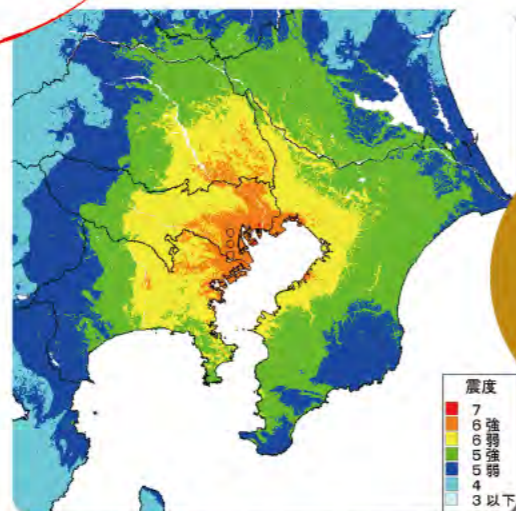
普段から、避難させて
もらえるよう、お願い
しておきましょう。

浸水後は無理に
避難しない



地震

どうなる？ 首都直下地震では、



震度
6強の

資料：中央防災会議 首都直下地震対策検討ワーキンググループ
都心南部直下地震（プレート内）震度分布図

立って
いられない
ほどの揺れ



におそわれます。

どうする？

地震が起こる前に
耐震化・家具の固定

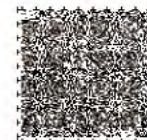


❶ 阪神・淡路大震災では、犠牲者の約8割が建物の倒壊や家具の下敷きになって亡くなっています。



自宅での生活が危険だと
感じたら避難所へ

❷ 自宅で生活できそうなら、無理に避難所に避難する必要はありません。





もし、戸田市で災害が起きたら、
どうなるんだろう？

災害の備えって、
具体的にどうしたらいいんだろう？

災害を
わ こと
「我が事」として
考えるためのヒント



学習編で洪水、地震から命を守ることに
考えてみよう！



我が国は、その自然条件から、地震、台風、豪雨、火山噴火など、様々な災害が場所を問わず発生しやすい環境にあります。また、近年の異常気象により、台風や大雨など自然災害が毎年のように発生し、全国各地で大きな被害をもたらしています。

戸田市においても、局地的大雨や荒川が氾濫するような水害のほか、発生が懸念されている首都直下地震を始めとする様々な災害はいつ起こるかわかりません。

このような災害に備えて、市では様々な対策に取り組んでいるところですが、被災された各地の状況を見ると、行政だけで全てを防ぐことがいかに難しいかを思い知らされている状況です。このような中、市民一人ひとりが自分たちの地域の特性を理解し、起こりうる事態に向けて、日頃から事前の備えをすることが大切です。

このたび市では、災害発生時に行政をはじめ、防災関係機関、市民および事業者が総力を結集し、災害予防、災害時の応急対策、復旧時にかかる市と議会、市民、事業所の責務を明確にして、災害による被害の最小化を図れるよう令和3年3月に「戸田市防災基本条例」を制定しました。

この条例では、自助、共助、公助による予防対策及び応急対策においてそれぞれが果たす役割を規定することにより、防災対策を推進し、災害に強い地域社会づくりを目指しています。

ぜひ、この「戸田市ハザードブック（保存版）」をご家族のパートナーとして、お手元に置いていただき、いざという時のためにご活用いただきますようお願いいたします。

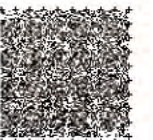


戸田市長 菅原文仁

戸田市防災基本条例

防災基本条例は市の決意表明です。

防災対策を総合的かつ計画的に推進し、被害を最小限にとどめ、災害に強いまちを実現するために防災基本条例があります。





平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨など、近年、毎年のように日本各地で気象災害が発生し、多くの方が命を落としています。大雨などの気象災害でも、東日本大震災での津波と同様に、自然災害は私たちの想定に収まることなく、猛威を振るっています。

そんな中、令和元年末からの新型コロナウイルス感染症の流行は、改めて“命の守り方”を再認識させられました。まず、“マスクをする”、“手を洗う”、“3密を避ける”という“あなたの対応・行動”のみが、感染症からあなたの“命を守る”唯一の方法であること。そして、あなたが感染した場合、家族や学校、職場の人も危険にさらすことになり、“あなたの対応・行動”があなただけでなく、家族や大切な人を守ることにもつながっていること。

これは自然災害の“命の守り方”でも同じです。まずは、各自で事前に必要な対応を確認し備えておくこと、そして、避難が必要となったら早めに避難を決断・判断するという“あなたの対応・行動”が、自然災害からあなただけでなく、家族や大切な人の命を守る唯一の手段です。

自然災害は、数十年、数百年、ときには東日本大震災のように千年に一度というスケールの中で発生します。しかし、それは次に戸田市で起こる大雨や地震かもしれません。そのときにあなたが命を守れるかどうか、このハザードブックにはそのエッセンスが詰まっています。

まずは、戸田市が災害時に“どうなる”かを知り、その状況下であなたや家族が“どうなる”かをイメージしてみましょう。その上で、“命を守る”ために、あなたが“どうする”かをこのハザードブックで具体的に考えておきましょう。それがあなただけでなく“あなたの家族、大切な人”の命を守る第一歩になるのです。

東京大学大学院情報学環特任教授 片田敏孝

1 想定にとらわれない

→ **洪水、地震が起こったら“どうなる”かをみましょう**

災害は想定どおりになる保証はありません。相手は自然で、想定以上の被害をもたらすことも十分あり得ることを理解しましょう。

これだけは
おさえてほしい
ポイント

2 最善をつくす

→ **洪水、地震が起こったら“どうする”かをみましょう**

洪水と地震では、命を守る行動が異なりますが、どちらも、命を守るためには事前の対応が重要です。そして、災害が発生した際は、そのときでできる最善の行動をとることを心掛けてください。

3 率先して避難、対応

→ **洪水、地震が起こったら“どうする”に加え、地域での取組をみましょう**

いざというときでも、人はなかなか行動できません。誰かが率先して行動することで、みんながその行動についてきます。その行動が、自分や家族、地域の人の命を守ることにつながります。



P.12	洪水 Q&A
どうなる	
P.13	洪水は氾濫の発生のかたは2種類
P.14~18	荒川が氾濫したら
P.19	鴨川や鴻沼川、芝川や新芝川が氾濫したら
P.20	笹目川や菖蒲川が氾濫したら
P.21	川が氾濫しなくても浸水する
どうする	
P.22~23	荒川が氾濫する前に早めの広域避難が必要です
P.24~25	荒川の洪水から命を守るために
P.26~27	どこへ避難する? ~ 避難場所マップ~
P.28~29	いつ避難する?
P.30~31	洪水から家屋・家財を守るために

どうなる

どうする



P.32	地震 Q&A
どうなる	
P.33	戸田市で起こる地震
P.34~35	どんな揺れ、被害が想定されている?
どうする	
P.36~37	地震から命を守るために
P.38~39	揺れを感じたとき、地震後の対応を考える
P.40	自宅にとどまらず、避難所に避難するときは
P.41	どこへ避難する? ~ 指定避難所・指定緊急避難場所マップ~

どうなる

どうする



P.42	地域の取組 Q&A
地域の取組	
P.43	いざというとき頼りになるのは地域の力
P.44~47	災害に強いまちづくり推進ワークショップ
P.48~49	みんなの力で地域を守る自主防災会
P.50	マンションの防災対策
P.51	避難行動要支援者避難支援制度

地域の取組



わが家の防災対策	
P.53	洪水時の避難計画「マイ・タイムライン」
P.54	家族みんなの避難先
P.55	家族との連絡方法
P.56	非常持ち出し品・備蓄品リスト
P.57	竜巻・雷を知る
P.58~59	情報の入手方法

わが家の防災対策

洪水



洪水 Q&A

Q 戸田市にはどんな洪水が起こるの？

A もし、荒川がはん濫した場合は、市内全域が深く浸水します。また、集中豪雨で排水できず、浸水することもあります。

→[洪水が起こったらどうなる] P.13~21

Q 洪水時には自宅外へ避難した方がいいの？

A 浸水前に避難することが重要です。しかし、避難が遅れてしまった場合や自宅が水没の危険がない場合には、自宅にとどまることも選択肢のひとつです。

→[荒川がはん濫する前に早めの広域避難が必要です] P.22~23

→[荒川の洪水から命を守るために] P.24~25

Q 必ず、市が指定する避難所・避難場所に避難しなければならないの？

A 避難先は、必ずしも市が指定する避難所・避難場所である必要はありません。親戚、知人宅、職場なども選択肢のひとつです。

→[どこへ避難する？～避難場所マップ～] P.26~27

Q 災害情報はどこで知ることができるの？

A 台風や雨の情報はテレビやラジオ、インターネットで知ることができます。また、市では、緊急速報メールや防災行政無線などの様々な方法で情報を配信しています。

→[情報の入手方法] P.58~59

Q マンション住まいでも何か備えをした方がいいの？

A 電気・ガス・水道などのライフラインやトイレなどが使えなくなる場合があります。飲料水や食料などを備蓄しておく安心です。

→[非常持ち出し品・備蓄品リスト] P.56

洪水はん濫の発生のかたは2種類

大雨が降ると、戸田市が浸水することが考えられます。その原因として、2種類のはん濫があります。

荒川などの川がはん濫する

がいすい
外水はん濫

あまり起こらないが
起こったときには大きな被害



越水や堤防決壊・破堤によるはん濫水は、家屋でさえ破壊するほどのエネルギーで一気に押し寄せてくるため、一般に流速が速くなります。とりわけ河川に近い場所では注意が必要です。

川がはん濫しなくても
排水できずに浸水

ないすい
内水はん濫

起こりやすいが危険性は少ない



一般に外水はん濫に比べてそれほど流速は速くはありませんが、局所的な低地や急こう配な場所などでは流速が速くなるおそれがあり、浸水深が浅くても危険な場合があります。

堤防の能力をはるかに上回る大雨で、

荒川がはん濫したら

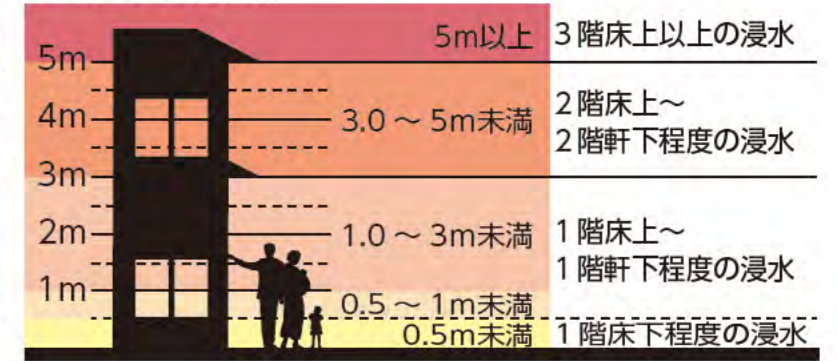
市内全域
が水没

堤防の能力をはるかに上回る（概ね1000年に一度の確率）大雨により、戸田市側の堤防が決壊した場合には、市内全域が水没します。また、浸水の深さは戸田市の大部分で2階床上に達し、深いところでは3階床上以上に及ぶことが想定されています。

このマップは、国土交通省荒川上流河川事務所・荒川下流河川事務所が公表した、荒川水系荒川洪水浸水想定区域図（想定最大規模*）を基に作成しています。浸水想定区域図は、想定した複数の堤防決壊箇所からの浸水の状況を重ね合わせたものです。実際の浸水はこのマップの浸水のようなとは異なる場合があります。

※72時間雨量：632mm
（概ね1000年に1度の確率の降雨）
平成28年5月30日公表

予想される浸水深



家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

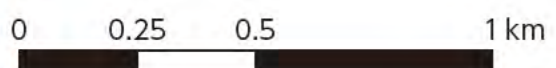
流れが速く、木造家屋が倒壊するおそれがあるため、早めに避難しましょう **危険**

アンダーパス

冠水しやすいため、通行は避けましょう **危険**

どうなる

どうなる

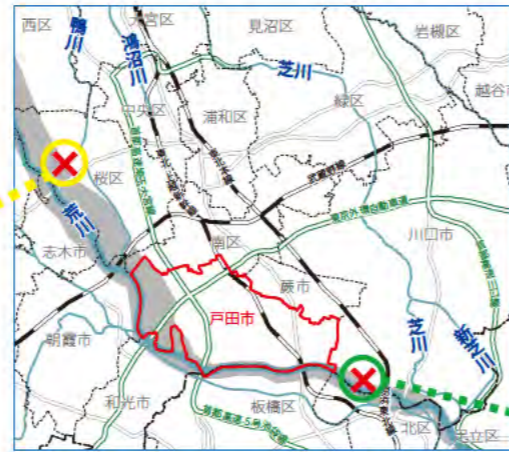


堤防の能力をはるかに上回る大雨で、

荒川がはん濫したら

市外でも
はん濫しても
市内全域が浸水

戸田市内で堤防が決壊した場合や上流域で決壊した場合だけでなく、下流域で決壊した場合でも、戸田市内の全域が浸水します。



上流のここで決壊したら

※この地点より上流ではん濫しても戸田市は浸水します

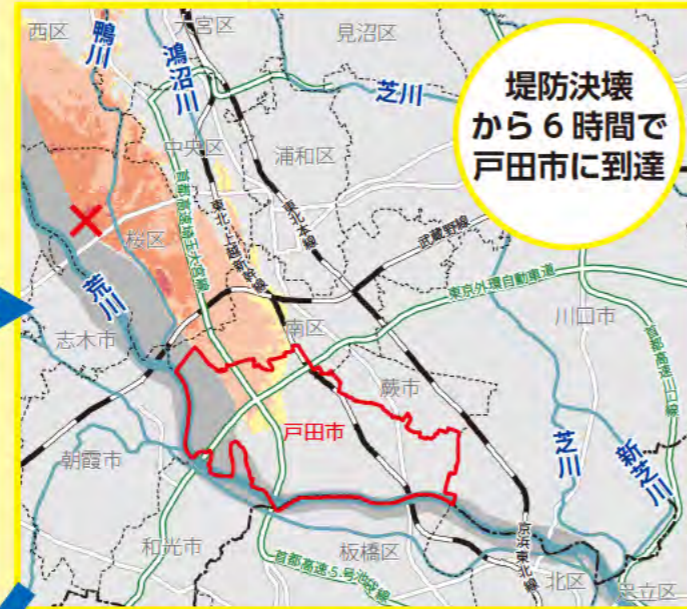
荒川河口から左岸 37.6km の

さいたま市桜区中島 国道463号羽根倉橋付近

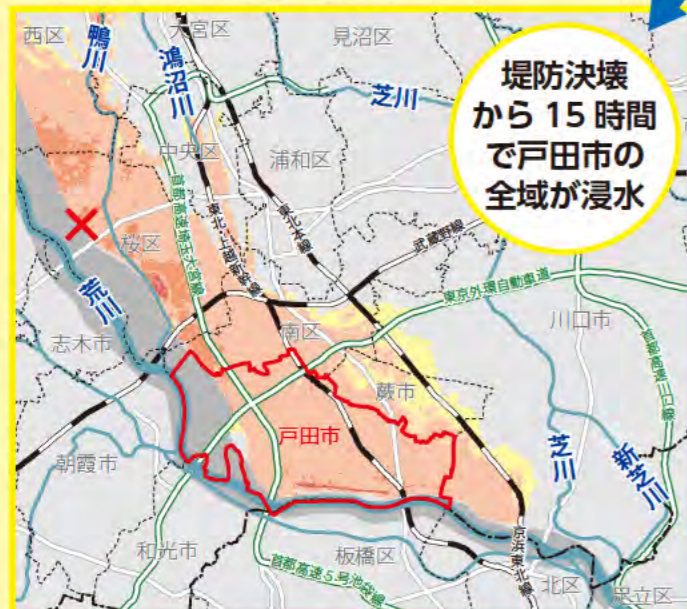
▶堤防決壊から 1 時間後



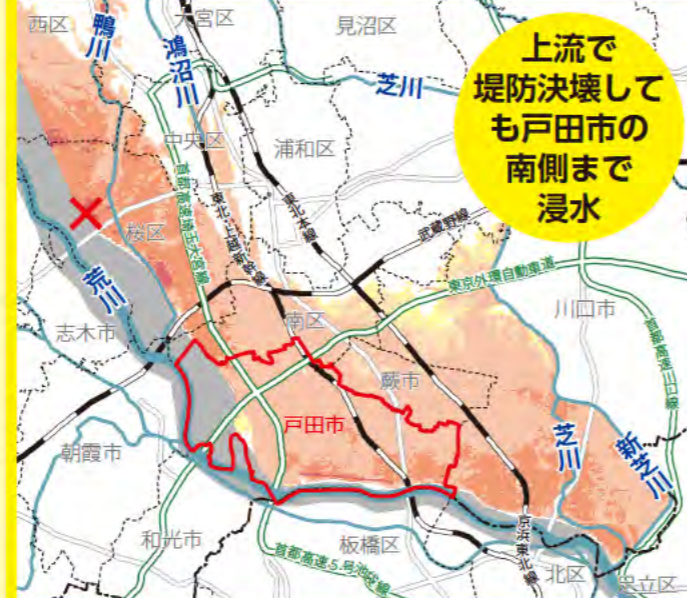
▶堤防決壊から 6 時間後



▶堤防決壊から 15 時間後



最大浸水深 (時間ごとの浸水深を重ね合わせた最大値)



このマップは、国土交通省荒川上流河川事務所・荒川下流河川事務所が公表した、荒川水系荒川及び入間川流域洪水氾濫シミュレーション図 (想定最大※) を基に作成しています。

※72 時間雨量：632mm (概ね 1000 年に 1 度の確率の降雨) 平成 28 年 5 月 30 日公表

下流のここで決壊したら

荒川河口から左岸 22.6km の

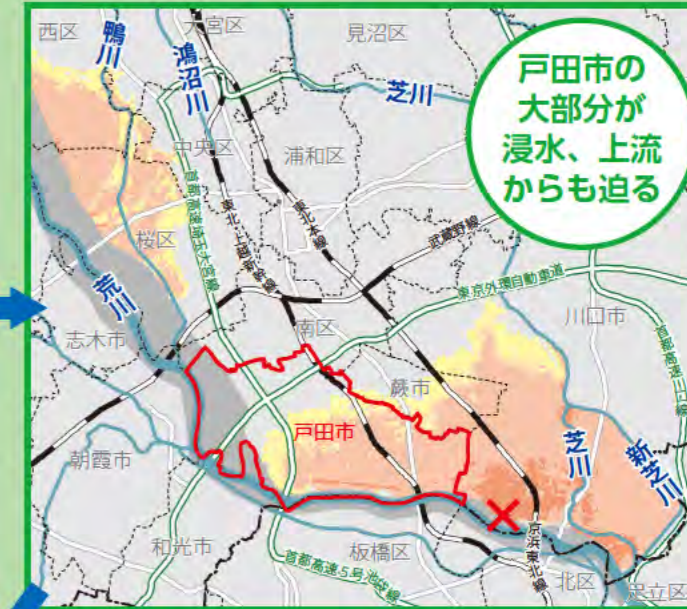
※この地点より下流ではん濫しても戸田市は浸水します

川口市飯塚 JR 京浜東北線の鉄道橋付近

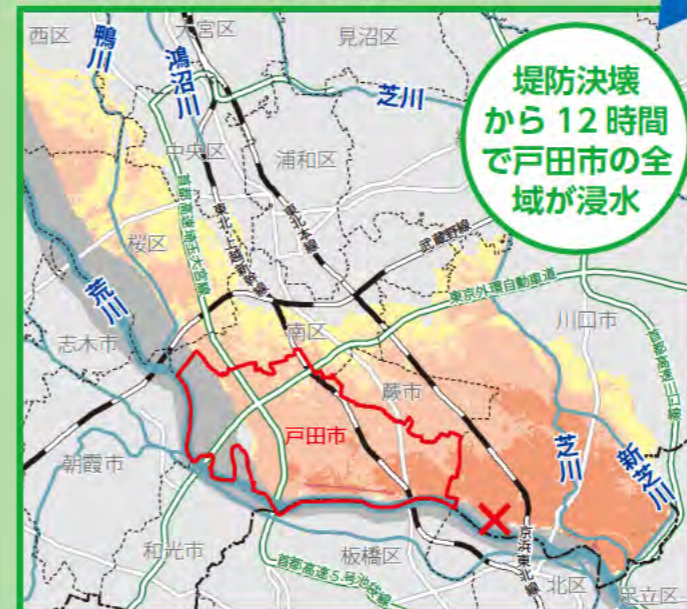
▶堤防決壊から 30 分後



▶堤防決壊から 6 時間後



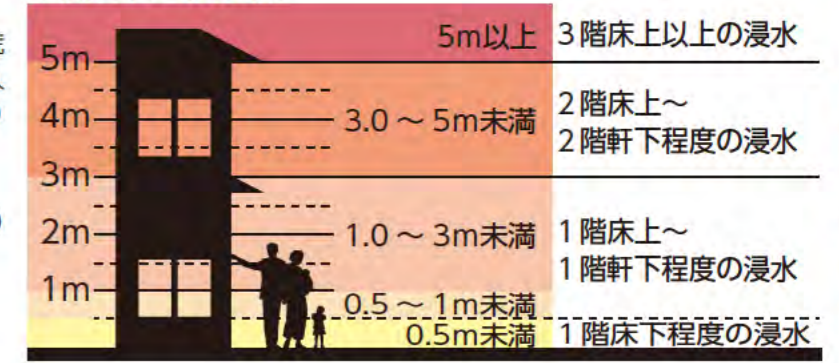
▶堤防決壊から 12 時間後



最大浸水深 (時間ごとの浸水深を重ね合わせた最大値)



予想される浸水深



どうなる

どうなる

堤防の能力をはるかに上回る大雨で、

荒川がはん濫したら

想定最大規模*の大雨によるはん濫で浸水が続く時間

このマップは、国土交通省荒川上流河川事務所・荒川下流河川事務所が公表した、荒川水系荒川洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）を基に作成しています。

※72時間雨量：632mm（概ね1000年に1度の確率の降雨）
平成28年5月30日公表



市内の多くで3日～1週間続く

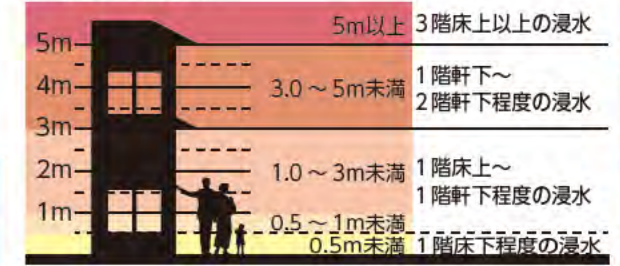
凡例
浸水継続時間

3日～7日未滿	黄色
1日～3日未滿	オレンジ
12時間～1日未滿	赤
12時間未滿	青

アンダーパス
冠水しやすいため、通行は避けましょう **危険**

鴨川や鴻沼川、芝川や新芝川がはん濫したら

予想される浸水深



アンダーパス
冠水しやすいため、通行は避けましょう **危険**

鴨川や鴻沼川がはん濫したら

このマップは、埼玉県県土整備部河川砂防課が公表した、荒川水系鴨川流域洪水浸水想定区域図（想定最大規模）*を基に作成しています。

※24時間雨量：674mm 令和6年5月28日公表



市内の多くで床上浸水

荒川がはん濫したときの浸水の高さを実感しよう

荒川に隣接する戸田市において避けられない洪水の問題。戸田市では、街中にある東京電力の電柱に、設置場所の想定浸水深と最寄りの避難所に関する情報を掲載した標識を設置しています。

標識の想定浸水深は設置場所の地面からの高さを、標識の上部にある「赤いテープ」がその実際の高さを表示しています。



荒川がはん濫したときの想定浸水深（地面からの高さ）の位置



芝川や新芝川がはん濫したら

このマップは、埼玉県県土整備部河川砂防課が公表した、荒川水系芝川・新芝川流域洪水浸水想定区域図（想定最大規模）*を基に作成しています。

※2日間総雨量：839mm 令和6年5月28日公表



市の東部の地域で浸水

笹目川や菖蒲川がはん濫したら

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食）

川沿いは流れが速く、鉄筋コンクリート造の家屋でも倒壊するおそれがあるため、早めに避難しましょう

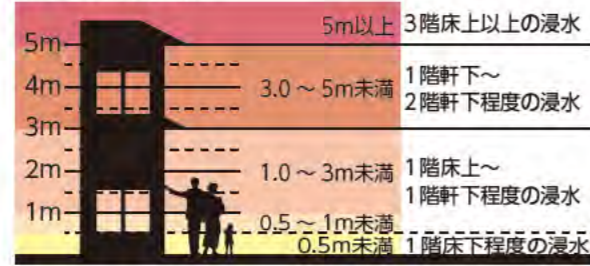


アンダーパス

冠水しやすいため、通行は避けましょう



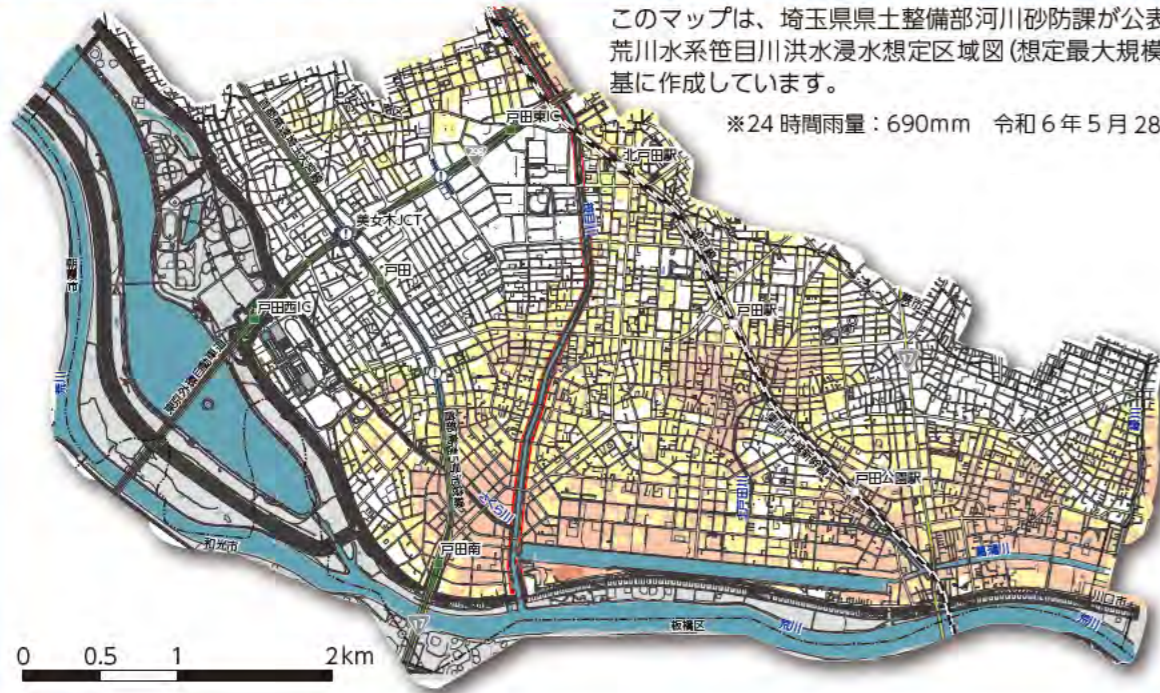
予想される浸水深



笹目川がはん濫したら

このマップは、埼玉県県土整備部河川砂防課が公表した、荒川水系笹目川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)*を基に作成しています。

※24時間雨量：690mm 令和6年5月28日公表



菖蒲川がはん濫したら

このマップは、埼玉県県土整備部河川砂防課が公表した、荒川水系菖蒲川流域洪水浸水想定区域図(想定最大規模)*を基に作成しています。

※24時間雨量：690mm 令和6年5月28日公表



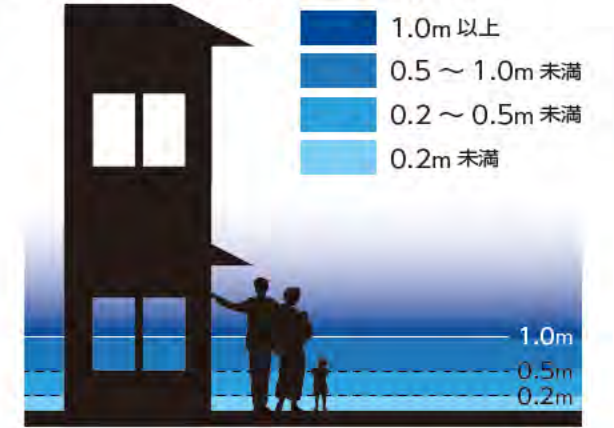
川がはん濫しなくても浸水する

近年、全国各地で局所的集中豪雨の多発により、内水はん濫による被害が発生しています。戸田市では、多くの内水はん濫による浸水被害が発生しています。

このマップは、戸田市水安全部下水道施設課が公表した、内水ハザードマップ*を基に作成しています。

※内水ハザードマップは、平成17年9月4日の降雨(時間最大降雨強度108mm(10.8cm)、総雨量183.5mm(18.35cm))を対象として、内水はん濫による浸水範囲を想定したものです。作成にあたっては、戸田市の地形や下水道施設のデータを基に作成していますが、実際の雨の降り方は地区によって差があるため、この図と完全に一致するものではありません。なお荒川等の河川からあふれる水は考慮していません。令和元年3月改定

内水はん濫時に予想される浸水深



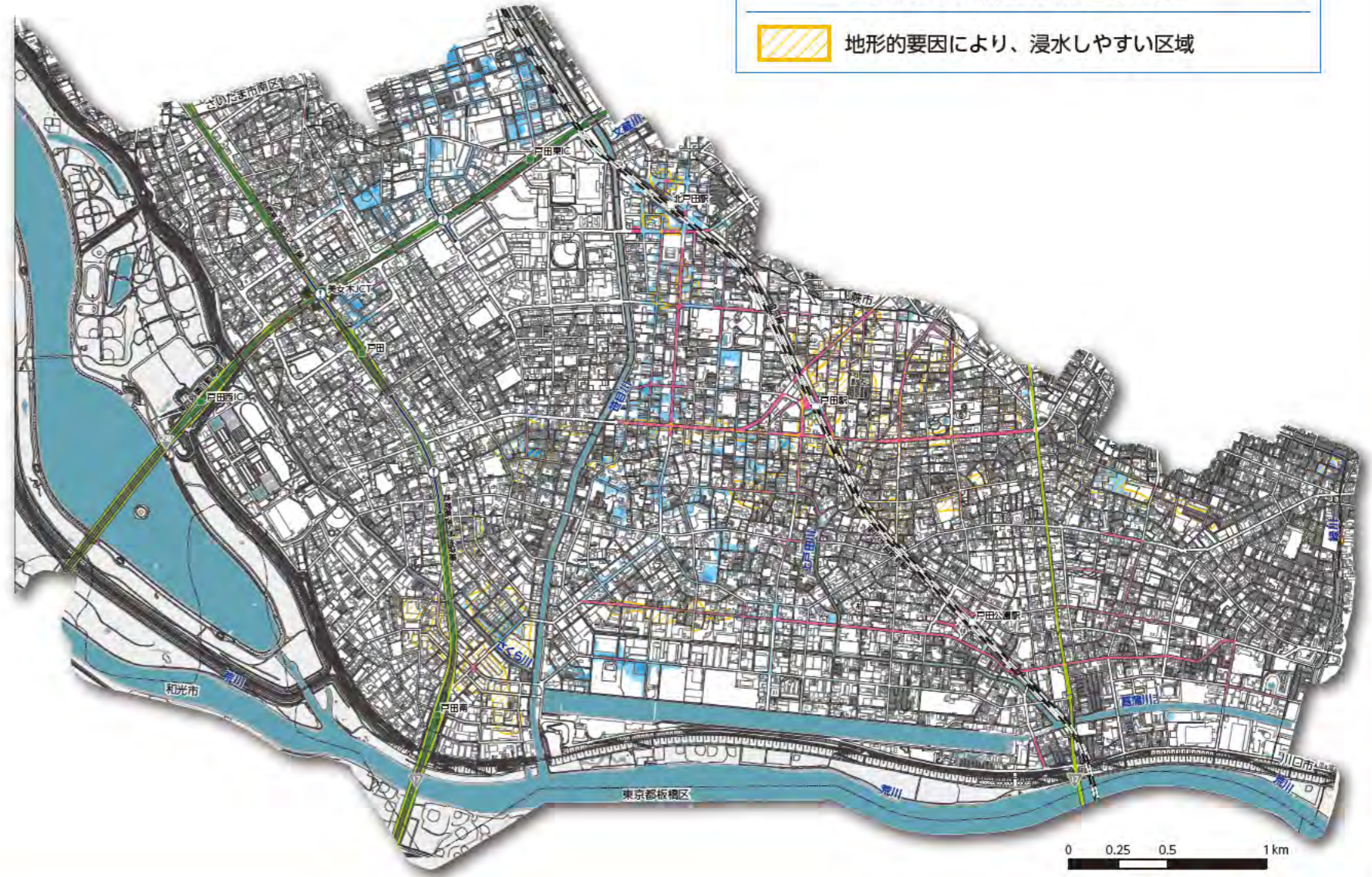
危険箇所 冠水しやすいため、通行は避けましょう



アンダーパス

過去に冠水した場所(道路冠水実績)
※2011年以降、情報が得られた箇所のみ掲載

地形的要因により、浸水しやすい区域



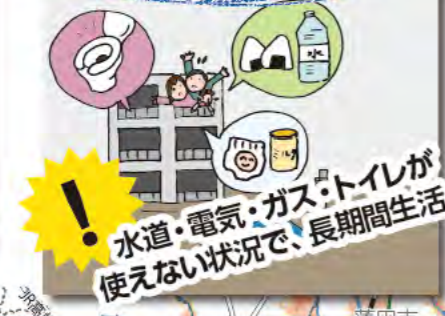
荒川がはん濫する前に 早めの**広域避難**が必要です

いままでに経験したことがないような巨大台風や豪雨に見舞われ、荒川がはん濫すると、戸田市は市内全域が水没します。

市内の避難所へ避難すれば大丈夫と思っていると…



マンションだから大丈夫と思っていると…

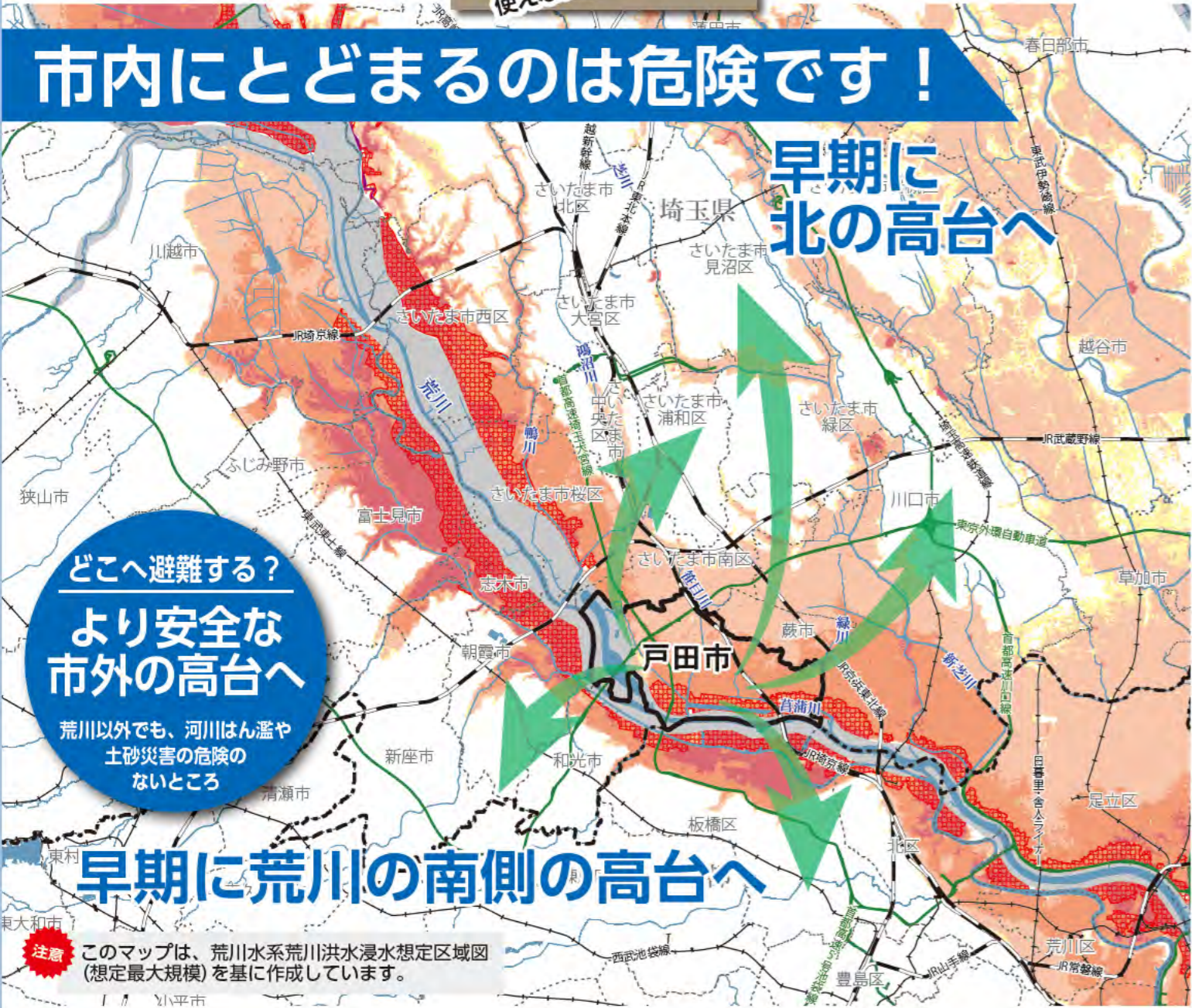


すぐに誰かが救助してくれると思っていると…



戸田市だけでも14万人救助しきれない

市内にとどまるのは危険です！



早期に北の高台へ

どこへ避難する？
より安全な市外の高台へ

荒川以外でも、河川はん濫や土砂災害の危険のないところ

早期に荒川の南側の高台へ

注意 このマップは、荒川水系荒川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を基に作成しています。

荒川が危険なときは、ためらわず早めに広域避難を開始する。

一斉に避難すると、渋滞による混乱、歩行者の将棋倒しなどの大事故が起こり、危険です。風や雨が強まると、電車が運行停止し、徒歩での移動も困難になります。



どうする？
積極的に情報収集

避難のタイミングを逃さないように積極的に情報を収集しましょう。



どうする？
早めに公共交通で避難

公共交通手段を利用し、早めの避難を心がけましょう。



広域避難先は、各自で確保する。

近隣自治体の避難所は受け入れられる人数に限られます。感染症対策の観点からも、各自で避難先を確保しましょう。

どうする？
各自で避難先を確保

まずは、市外の親戚・知人宅や宿泊施設・勤め先など各自で避難先を確保してください。

普段から、避難させてもらえるようお願いしておきましょう。



逃げ遅れてしまい、浸水が始まってしまったら、無理に広域避難せずに垂直避難。

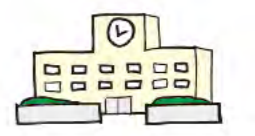
家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)以外の地域では、丈夫な建物の3階以上に垂直避難が可能です。



避難先を確保できない方は、近隣自治体の避難所に避難しましょう。

近隣自治体の避難所の開設状況や、受け入れの可否について、ホームページなどで事前に確認しましょう。

駐車スペースは用意しておりません。やむを得ず車で避難する場合は注意が必要です。



荒川の洪水から命を守るために

心得

まずは市外の高台へ 逃げ遅れたら高い建物へ

早い段階で安全な場所へ避難することが大原則ですが、逃げ遅れてしまった場合には、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



洪水対応

1

荒川がはん濫する前に、市外の安全な地域へ広域避難

台風の接近や低気圧などによる大雨が予測される場合には、市外の標高の高い地域や浸水のおそれがない地域へ早めに広域避難しましょう。

！ 親戚・友人宅や宿泊施設・勤め先など、各自で避難先を確保しましょう。



洪水対応

2

逃げ遅れた場合は高い建物へ

浸水の中を歩くことは危険です。逃げ遅れてしまったら、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。

洪水対応

3

浸水後は無理に避難しない

自宅にとどまる場合には、自宅の中で少しでも安全な場所に避難しましょう。

流れが速い地域の木造家屋にお住まいのかたは、自宅にとどまれないため、早めに避難しましょう。

！ 荒川がはん濫した場合には、3日から長ければ1週間以上浸水が続くことが想定されています。

！ 流れが速い地域の木造家屋は危険なため、とどまれません。

各自で避難先を確保し、広域避難

公共の避難所で収容できる人数は限られます。コロナ禍にあっては、収容人数が更に減少します。各自で浸水のおそれの低い地域の親戚・友人宅や、宿泊施設・勤め先などを避難先として確保しましょう。

普段から、いざというときには避難させてもらえるよう、お願いしておけば安心です。



危険 洪水時には普段では気がつかない危険が潜んでいます

浸水の中を避難するのはとても危険です

高架下のアンダーパスなど、周田より低く冠水しやすい道路の通行は避けましょう。



水が濁って足元が見えにくくなります。もしフタが外れていると、マンホールや排水溝などに転落して危険です。



洪水時、地下は危険です

地下には水が一気に流れ込めます。



数十センチの浸水でも水圧でドアが開きません。



危険 自宅にとどまる際の注意点

高い建物の少しでも安全な場所へ

高い建物でも、浸水が及ぶ高さにとどまっていた場合は危険です。マンションの上層階など、浸水から安全に身を守る場所へ避難しましょう。なお、流れが速い地域の木造家屋は避けましょう。



自宅にとどまる場合には準備と覚悟を

洪水の影響で、水道・電気・ガスなどのライフラインが3日から長ければ1週間以上使えなくなることが考えられます。トイレも使えません。飲料水や食料など十分な準備と長期間孤立してしまうことの覚悟が必要です。備蓄品については、P.56で確認しましょう。



雨の強さと予想される被害を知っておきましょう

1時間の雨量

20mm 以上 50mm 未満
50mm 以上

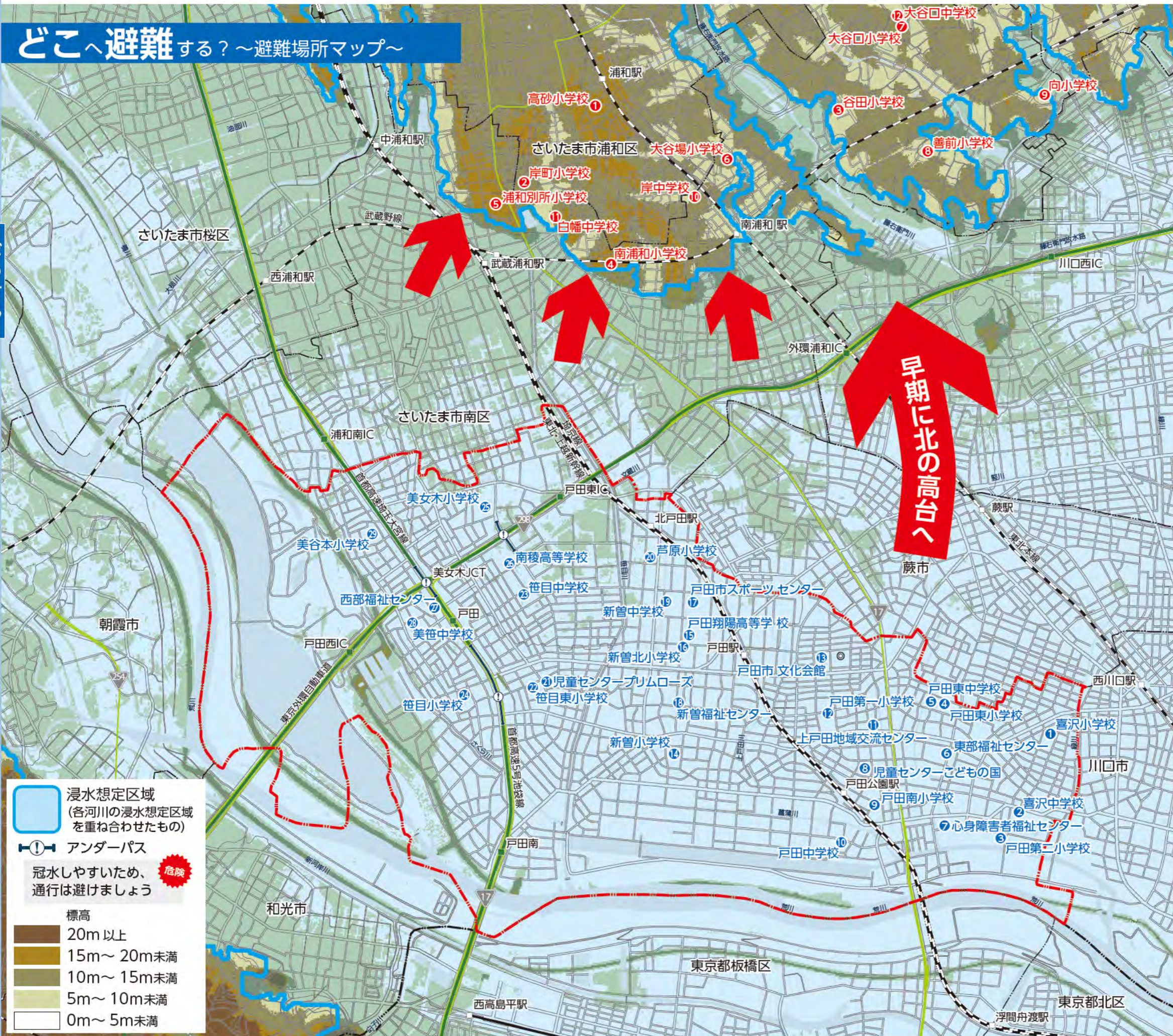
人や車の運転への影響

・傘をさしていても濡れる ・ワイパーを動かしても前が見えにくい
・傘は全く役に立たなくなる ・車の運転は危険になる

主な被害

下水管や側溝から雨水があふれ出す
地下室や地下街に雨水が流れこむときがある

どこへ避難する？～避難場所マップ～



浸水想定区域
(各河川の浸水想定区域を重ね合わせたもの)

アンダーパス
冠水しやすいため、通行は避けましょう **危険**

標高

- 20m以上
- 15m～20m未満
- 10m～15m未満
- 5m～10m未満
- 0m～5m未満

戸田市の指定緊急避難場所

No.	名称	住所	電話(048)	緊急時利用できる階層
1	喜沢小学校	喜沢 1-48-6	442-6383	3,4階
2	喜沢中学校	喜沢南 1-6-29	444-6400	3,4階
3	戸田第二小学校	喜沢南 2-2-37	442-2675	3,4階
4	戸田東小学校	下戸田 1-11-15	442-3911	3,4階
5	戸田東中学校	下戸田 1-11-15	442-5844	3,4階
6	東部福祉センター	下前 1-2-20	443-1021	3,4階
7	心身障害者福祉センター	川岸 2-4-8	445-1828	3階
8	児童センターこどもの国	本町 1-17-7	443-2387	3階
9	戸田南小学校	本町 4-8-2	442-6384	3,4階
10	戸田中学校	本町 5-8-46	442-2627	3,4階
11	上戸地域交流センター	上戸田 2-21-1	229-3133	3階
12	戸田第一小学校	上戸田 3-7-5	442-2268	3階
13	戸田市文化会館	上戸田 4-8-1	445-1311	3～5階
14	新曽小学校	新曽南 2-13-8	442-2774	3,4階
15	戸田翔陽高等学校	大字新曽 1093	442-4963	3,4階
16	新曽北小学校	大字新曽 1367	442-3849	3,4階
17	戸田市スポーツセンター	大字新曽 1286	443-3523	2～5階
18	新曽福祉センター	大字新曽 1395	445-1811	3,4階
19	新曽中学校	大字新曽 1448	443-4512	3,4階
20	芦原小学校	大字新曽 1961	420-2226	2,3階
21	児童センタープリムローズ	笹目 2-19-14	422-1033	3階
22	笹目東小学校	笹目 3-17-12	421-6674	3,4階
23	笹目中学校	笹目 4-38-1	421-1462	2～4階
24	笹目小学校	笹目 6-9-1	421-3524	3,4階
25	美女木小学校	美女木 2-33-1	421-1037	2～4階
26	南稜高等学校	美女木 4-23-4	421-1211	2～5階
27	西部福祉センター	美女木 5-2-16	421-3024	3階
28	美笹中学校	美女木 5-12-6	421-3011	3,4階
29	美谷本小学校	美女木 7-11-3	421-3010	2,3階

※指定緊急避難場所は、洪水時には浸水します。
 ※緊急時利用できる階層とは、万一避難が遅れた場合に緊急的に避難する場所と考えてください。

(覚書により利用可能な) さいたま市の避難所

No.	名称	住所	電話(048)
1	高砂小学校	浦和区岸町 4-1-29	829-2737
2	岸町小学校	浦和区岸町 5-20-4	861-4320
3	谷田小学校	南区太田窪 5-10-6	882-2980
4	南浦和小学校	南区白幡 1-1-20	861-3781
5	浦和別所小学校	南区別所 2-5-34	862-2775
6	大谷場小学校	南区南浦和 1-18-3	882-2555
7	大谷口小学校	南区広ヶ谷戸 24	887-2731
8	善前小学校	南区太田窪 2500-1	882-7871
9	向小学校	南区大谷口 5437	874-1150
10	岸中学校	南区南本町 2-25-27	822-4022
11	白幡中学校	南区白幡 2-18-13	861-3203
12	大谷口中学校	南区広ヶ谷戸 21	887-1000

※上記の避難所は、洪水時でも浸水しません。
 ※「災害時の相互応援に関する覚書」により、戸田市民でも利用が可能です。



いつ避難する？

きっかけ 「高齢者等避難」を聞いたら高台を目指す



台風の接近や低気圧などによる大雨が予想されるときは、気象情報をはじめ様々な情報が発表されます。「知らなかった」「聞き取れなかった」ということのないように、注意しましょう。

注意 局所的集中豪雨は、事前に情報を得られない

短時間かつ局所的に発生する雨は、避難情報を発令することが非常に難しい現象です。
特に内水はん濇や道路冠水の多い地域は、短時間で浸水が発生しやすくなります。避難情報に加え、気象庁が発表する警報・注意報に注意する習慣をつけましょう。

どうする

どうする

警戒レベル1 災害への心構えを高める	警戒レベル2 自らの避難行動を確認	警戒レベル3 高齢者等※避難 ※避難先までの移動に時間がかかる方 危険な場所から高齢者等は避難	警戒レベル4 → 警戒レベル4 までに必ず避難！ 避難指示 「避難勧告」は、避難指示に一本化 危険な場所から全員避難	警戒レベル5 緊急安全確保 災害の状況を確実に把握できるものではないため、必ず発令されるものではありません。 命の危険 直ちに安全確保！
------------------------------	-----------------------------	--	--	---

避難情報は戸田市が発令 緊急速報メールや防災行政無線などで発信

避難情報が出ていなくても…

注意

こんな情報を見聞きしたら、広域避難を検討しましょう。

- 想定最大規模の巨大台風が接近している
- 荒川流域に大雨が降り続けている（市内に降ってなくても、注意が必要）
- 鉄道会社が計画運休の実施を発表

計画運休

危険が迫る前に、広域避難を開始！



気象情報

テレビ・インターネット・電話案内などで調べる情報

気象庁で調べることができます

URL <https://www.jma.go.jp>
 気象庁ホームページ ▶ 防災情報 ▶ 気象警報・注意報 または 台風情報

TEL 177

TV データ放送 (dボタンを押す)

情報	とるべき行動	警戒レベル
大雨特別警報 氾濫発生情報	命の危険 直ちに安全確保！	警戒レベル5 相当
危険度分布「非常に危険」 氾濫危険情報	危険な場所から 全員避難	警戒レベル4 相当
大雨警報 洪水警報	危険な場所から 高齢者等は避難	警戒レベル3 相当
危険度分布「注意」 氾濫注意情報	自らの避難行動 を確認	警戒レベル2 相当
大雨注意報 洪水注意報		警戒レベル2
早期注意情報（警報級の可能性） 注：大雨に関して、明日までの期間に[高]又は[中]が予想されている場合	災害への心構え を高める	警戒レベル1

参考：気象庁HP

*戸田市には、高潮の浸水想定や土砂災害警戒区域の指定はありません。

河川水位

テレビ・インターネットで調べる情報

国土交通省川の防災情報で調べることができます

URL <https://www.river.go.jp>
 国土交通省川の防災情報 ▶ 水位・雨量

スマホ版 <https://www.river.go.jp/s/>

English <https://www.river.go.jp/e/>

TV データ放送 (dボタンを押す)



洪水から家屋・家財を守るために

家屋の浸水を軽減しましょう

家屋の浸水や流入を防ぐために、土のうの配布や土のうステーションの設置を行っています。

土のうステーション

市内の各所に、緊急時に自由に土のうを取り出せる「土のうステーション」を設置しています。設置場所は下記ホームページで公開していますので、ご確認ください。
 なお、「土のうステーション」に保管する土のうの数には限りがありますので、より多くの方にご利用いただくために、ご利用は1世帯、1事業者につき原則10袋までとしております。土のうの配布は無料ですが、土のうの運搬や処分は利用者で行っていただきます。また、土のうは中の砂を乾燥させることで再利用ができますので、有効にご活用ください。



- 1 後第二公園
- 2 水川公園
- 3 川岸公園
- 4 川岸緑地・緑道
- 5 戸田市役所
- 6 上前児童遊園地
- 7 戸田公園住宅展示場西脇
- 8 南町児童公園
- 9 区画整理地内
- 10 新曽柳原児童遊園地
- 11 新曽福祉センター
- 12 土地区画整理事務所
- 13 図書館・郷土博物館
- 14 水防倉庫用地
- 15 けやき公園
- 16 根木橋公園
- 17 笹目南公園
- 18 重瀬公園
- 19 下町公園

URL <http://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ)

戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ 組織からさがす ▶ 危機管理防災課 ▶ 土のうステーションの設置

【お問い合わせ】 危機管理防災課 TEL 048-441-1800

簡易水防工法は、家庭にある物を使って家屋の浸水や流入を防ぐ方法です。水深が浅い段階では有効です。玄関などの出入口のみならず、床下への浸水の防止も重要です。

ゴミ袋による簡易水防

40リットル程度の容量のゴミ袋を二重にして、中に半分程度の水を入れて閉めます。これをダンボール箱に入れ、連結して使用します。



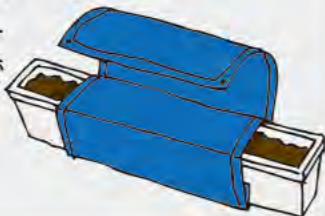
ポリタンクとレジャーシート

10リットルまたは20リットルのポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み、連結して使用します。



プランターとレジャーシート

土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み使用します。



止水板

出入口に長めの板などを設置し、浸水を防ぎます。



自宅にとどまるためにも家財の被害を軽減しましょう

水に浸かってしまった家財は一瞬にしてゴミと化してしまい、浸水後には街中がゴミであふれかえることとなります。できる限りの家財被害の軽減を図りましょう。

通帳・保険証・パスポートなどの重要書類は、浸水を免れる高い場所に移動しておきましょう。



自家用車を早めに安全な場所へ移動しておきましょう。移動が困難な場合は、せめてエンジン部分の浸水だけでも防ぎましょう。



高価な家電製品など、簡単に移動できるものはできるだけ高い場所へ移動しておきましょう。



畳を高い場所へ移動しておきましょう。畳の移動が困難でも、食卓などの上に載せておくだけで、畳の浸水を防げる場合があります。



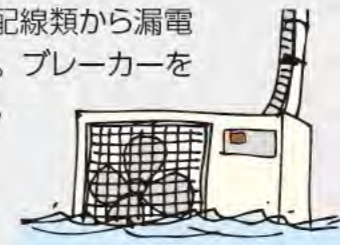
思い出のつまったアルバム(写真)も、水に浸かると台無しになってしまいます。



数日分の衣類だけでも浸水しない高い場所へ移動しておきましょう。



エアコンの室外機や配線類から漏電の危険性があります。ブレーカーを落としておきましょう。



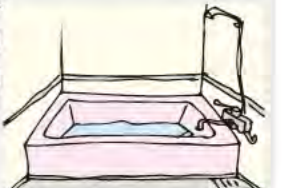
重い家財を少ない人数で無理に移動しようとする、思わぬ怪我にもつながりかねません。



増水で下水が逆流すると、トイレから水が噴き上がることがあります。水を入れたビニール袋を便器の中に入れておくと、水の噴き上がりを抑えられます。



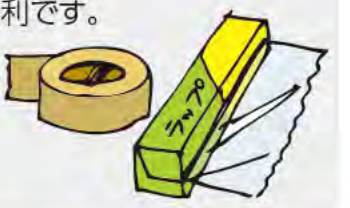
風呂の浴槽の水は流さずに貯めておきましょう。下水の逆流防止、生活用水としての利用、下流地域の水位低減などの利点があります。



浄化槽に大量の土砂や泥が浸入してしまわないように、浄化槽のフタがしっかりと閉まっているか確認しましょう。ブローア(浄化槽ポンプ)は高い場所に移動しておきましょう。



食品用ラップやガムテープは、様々な用途に役立ち便利です。



地震



地震 Q&A

Q 戸田市にはどんな地震が起こるの？

A 首都直下地震では、最大で震度6強の地震が想定されています。

→[戸田市で起こる地震] P.33

→[どんな揺れ、被害が想定されている？] P.34~35

Q 揺れから命を守るには、具体的にどうしたらいいの？

A 建物の耐震化や家具の固定など、普段から揺れに備えておきましょう。揺れを感じたら、机やテーブルの下に隠れましょう。

→[地震から命を守るために] P.36~37

→[揺れを感じたとき、地震後の対応を考える] P.38~39

Q 地震時には自宅外へ避難した方がいいの？

A 自宅に損壊が無く、地域に火災の危険が無ければ、あわてて避難する必要はありません。

→[揺れを感じたとき、地震後の対応を考える] P.38~39

Q 避難所に行けば不便なことはないの？

A 避難所の運営は、避難された方が中心となって行います。気遣いと助け合いが大切です。

→[自宅にとどまらず、避難所に避難するときは] P.40~41

Q どんなものを準備しておけばいいの？

A 備蓄食料は最低でも3日分、できれば1週間分の備蓄があると安心です。非常持ち出し袋は両手の空く、リュックサックが便利です。

→[非常持ち出し品・備蓄品リスト] P.56

Q 安否の確認はどうしたらいいの？

A 災害時には、電話がつながりにくくなります。事前に連絡方法や避難先を家族で話し合っておきましょう。

→[家族みんなの避難先、家族との連絡方法] P.54~55

戸田市で起こる地震

埼玉県は、東日本大震災を踏まえ、首都直下地震に備えた新たな被害想定を平成25年8月に公表しました。

被害想定では、首都直下地震に関わる最新の科学的知見や過去の被害地震を踏まえ、発生した場合に、県内で想定される被害が大きい地震として、5つの地震を設定しており、そのうち2つは活断層型地震、3つは海溝型地震です。

M：マグニチュード



戸田市における5つの地震の最大震度予測

東京湾北部地震	茨城県南部地震	元禄型関東地震	関東平野北西縁断層帯地震	立川断層帯地震
6強	6弱	6弱	6弱	6弱

いつ発生しても
おかしくない

今後 30年以内にマグニチュード7級の地震が発生する確率は **70%**

首都直下地震と呼ばれる東京湾北部地震や茨城県南部地震といったフィリピン海プレートを震源とする海溝型地震は、今後30年以内にマグニチュード7級の地震が発生する確率は70%とされ、いつ発生してもおかしくない、切迫性の高い地震です。

どんな揺れ、被害が想定されている？

戸田市の震度予測

埼玉県が設定した5つの地震のうち、最大の震度を250mメッシュごとに示したものです。

震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
かなりの恐怖感を感じる 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる	ものにつかまりたいと感じる 棚にある食器類や本が落ちることがある	自動車の運転も困難になる 固定していない家具が倒れることがある	立っていることが困難になる 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある	立っていることができない、飛ばされることもある 大きな地割れが生じることがある	耐震性の低い建物は、傾くものや倒れるものが多くなる



液状化危険度

埼玉県が設定した5つの地震のうち、最大の液状化危険度を250mメッシュごとに示したものです。



揺れや液状化による建物被害

埼玉県が設定した5つの地震のうち、最大の全壊数を250mメッシュごとに示したものです。



液状化現象 液状化ってどんなこと？

液状化現象は、地下が砂の層であり、地下水位が高い場所で揺れが発生すると起こり得る現象です。

<p>液状化現象が起こる前</p>	<p>地震の発生</p>	<p>液状化現象が起こる</p>	<p>液状化現象による被害</p>
<p>揺れによって地下水位が大きくなり、くっつき合っていた砂粒がバラバラになる。砂粒は水の動きに合わせて動いたり流れたりして、液状化してしまう。</p>			
<p>水の動きで、土の層が波打ったり穴が開いたり裂けてしまう。このため、地割れ、地面の波打ち、噴砂、陥没などの被害が発生する。</p>			

戸田の地質 戸田市地質情報システムで地質を調べてみよう

URL <https://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ)
 戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ いいとだマップ ▶ 地質情報 (戸田の地質)

地震から命を守るために

心得 起こる前の備えが第一

平成7年の阪神・淡路大震災では、犠牲者の約8割が建物の倒壊や家具の下敷きになって亡くなっています。地震は突然発生します。起こる前の備えが第一です。



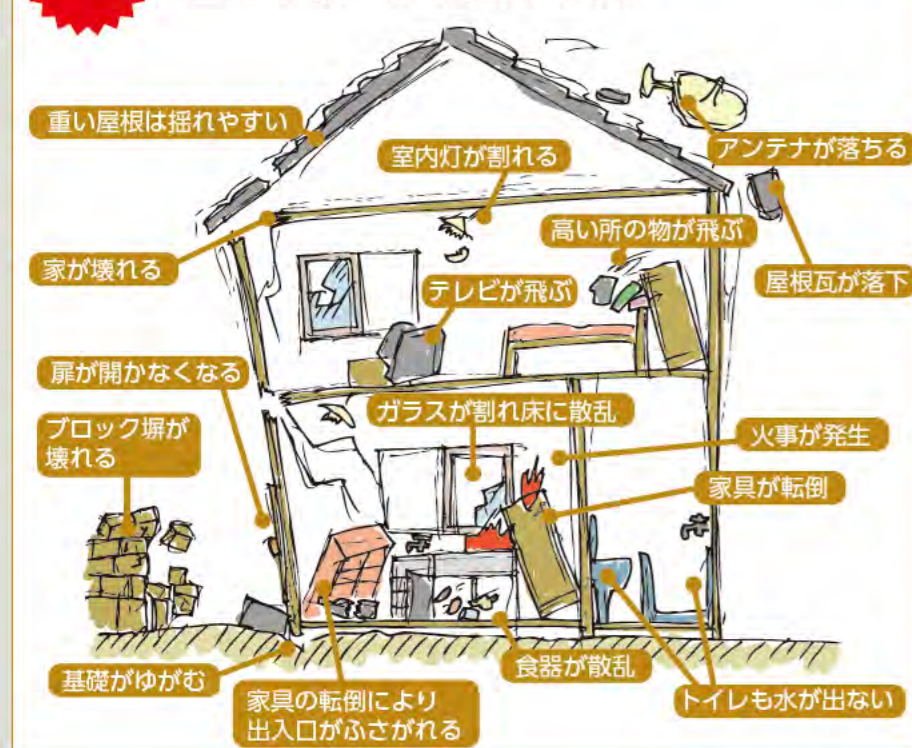
地震対応

1 地震が起こる前に耐震化・家具の固定

昭和56年以前に建てられた木造住宅（旧耐震基準）の場合には、必要に応じて補強しましょう。家具や窓にも対策をしましょう。



危険 こんな被害が発生します



緊急地震速報は唯一の事前情報

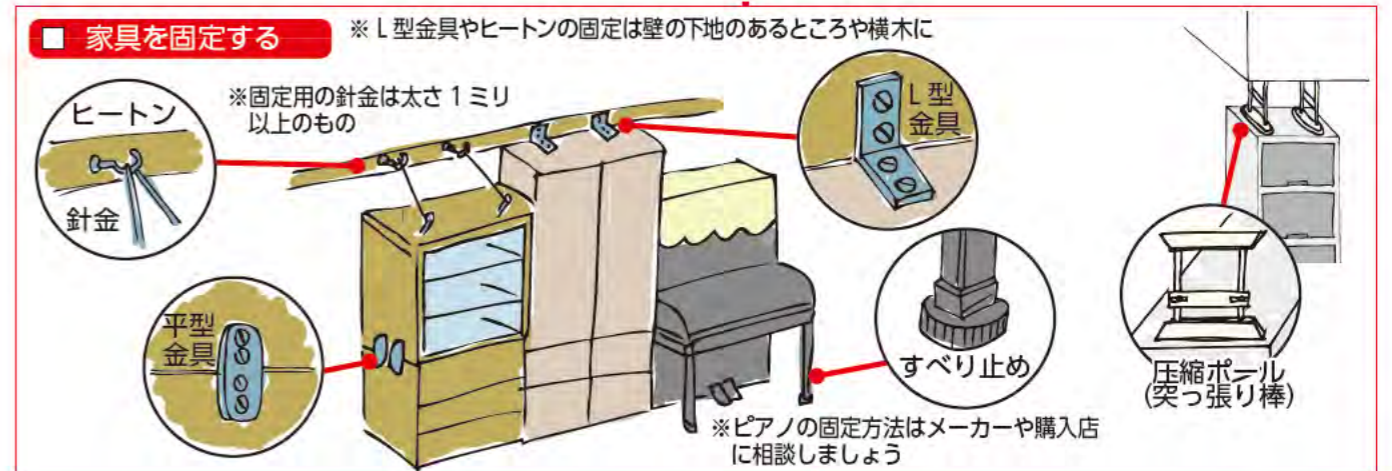
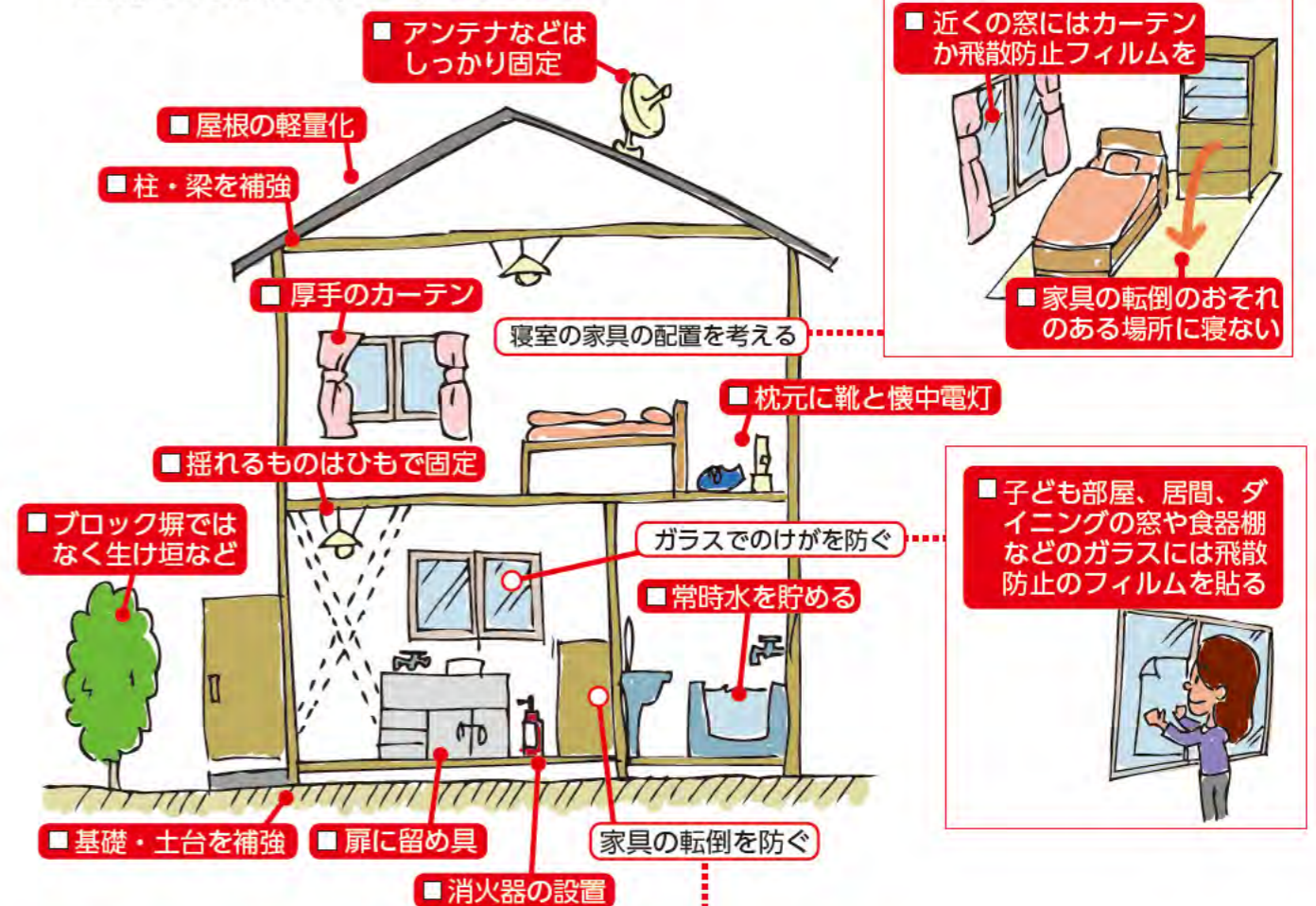
緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかで、震源に近いところでは速報が間に合いません。この短い間に、落ちてくるものや倒れてくるものを避け、あわてずに身の安全を確保しましょう。

また、速報が発表されていなくても、地震の揺れを感じたときは身を守る行動をとってください。



自宅の地震対策をチェックしましょう

自分と家族の命を守るために



揺れを感じたとき、地震後の対応を考える

地震対応

2 グラツときたらまず身を守る

揺れを感じたら、丈夫なテーブルや机などの下に身を隠し、頭を保護するようにしましょう。屋外にいるときは、頭上からの落下物や、倒れてくる壁などに注意しましょう。

地震対応

3 揺れがおさまったら

- ・火の始末、火の元の確認をする
- ・家族の無事を確認する
- ・ドアを開け、避難経路を確保する

地震対応

4 自宅で生活できそうなら、無理に避難所に避難する必要はありません

家が倒壊する危険がある場合や火が燃え広がっているときは避難所へ向かいましょう。

避難所に収容できる人数は限られます

- ・地震後、避難所での生活は心身の負担が大きく、プライバシーを確保することも極めて困難です。また、感染症予防の観点からも、倒壊する危険がなければ自宅にとどまったり、親戚・知人宅などへの避難も検討し、準備をおきましょう。

避難するときは

- ・靴を履き、非常持ち出し袋を持って落ち着いて避難する
- ・身の安全を確保しつつ、近所の人と救助活動をしながら避難所へ向かう



非常持ち出し袋については、P.56で確認しましょう。



自宅にとどまるための準備をおきましょう

耐震診断の補助制度を利用しましょう

昭和 56 年以前に着工された住宅の耐震診断と、耐震改修工事に対する補助制度を実施しています。



【お問い合わせ】

まちづくり推進課 TEL 048-441-1800

備蓄品の準備

ローリングストック方式を活用し、食料や飲料水は、家族全員分を最低でも3日以上、できれば1週間分備蓄しておきましょう。詳しくは、P.56で確認しましょう。



地震直後はトイレなどの水を流さない

水があっても、排水管に問題が無いことが確認できるまでは、水を流してはいけません。トイレ用品は、家族全員分を1週間分以上は準備しておきましょう。詳しくは、P.56で確認しましょう。



戸田市ハザードブックの活用

このハザードブックをよく読んで、日頃から家庭での備えに取組み、避難先や連絡方法について話し合っておきましょう。詳しくは、P.53～59で確認しましょう。



避難するときはこんなことに注意しましょう

自宅にとどまれないときは、こんなことに注意して避難しましょう。

戸締りを忘れずに

空き巣による被害を防ぐために、ドアや窓などは施錠しましょう。



復旧時の事故を防ぐ

ガスや水道の元栓を閉め、電気のブレーカーは落としておきましょう。耐震ブレーカーの設置もご検討ください。



マンションにお住まいの方は、こんなことにも注意しましょう。

エレベーターを使わない

火災の発生している階に止まってしまうたり、余震や停電で中に閉じ込められるおそれがあります。



管理組合に連絡先を伝えておく

避難先や連絡先を記入し、管理組合や隣人、地域の町会に提出しましょう。



自宅にとどまらず、避難所に避難するときは

避難所ではお互いに助け合いましょう

避難所での生活は大変不自由です。何日も続くと体調をくずしてしまうこともあります。少しでも快適に過ごせるようにルールやマナーを守り、みんなで危機を乗り越えましょう。

避難所の運営

避難所運営はみんなで行います。作業を分担し、助け合いましょう。避難所の物資は避難所にいる人たちだけのものではありません。自宅にとどまっている人や車に避難している人へも提供します。



衛生管理

清掃や換気をこまめに行いましょう。また、災害時はゴミの収集が難しくなります。徹底して分別し、ゴミを減らしましょう。

感染症予防

外から戻る際や食事の前などには、必ず手洗い・うがいをし、こまめにアルコール消毒をしましょう。



普段からペットの適切な管理を

ペットがほかの人や動物に迷惑をかけないようにしつけし、ケージに慣れさせておきましょう。また、定期的に各種ワクチン接種を受けましょう。



ペットとの避難

首輪に迷子札をつけ、ペットフードや排泄物用品などは持参しましょう。エサやりや排泄物の処理などは、飼い主が責任を持って行いましょう。



避難所でみんなが安心して過ごせるように

さまざまな視点できめ細かい配慮

高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、アレルギーなどの疾患のある人、外国人など、さまざまなニーズがあるので、お互いに配慮しましょう。

避難生活の中で命を落とす方も少なくありません。不調を感じたら、医師や保健師などに相談しましょう。また、つらそうな人がいたら、声をかけてあげましょう。



配慮が必要な方へのサポート

いざという時に助け合えるように、要配慮者支援ガイドブックやコミュニケーションボードを作成しています。高齢者、障がい者の備えや支援する時にどんな配慮が必要か知り、助け合いのためにご活用ください。



【お問い合わせ】 障害福祉課 TEL 048-441-1800

どこへ避難する？～指定避難所・指定緊急避難場所マップ～

指定避難所

被災者の住宅が確保されるまで一時的に生活する本拠地となる場所

指定緊急避難場所

安全を確保するために一時的に避難する場所

福祉避難所

通常の避難所生活が困難な、高齢者や障がい者などの災害時要配慮者を受け入れる施設

No.	名称	住所	電話 (048)	避難所	緊急	No.	名称	住所	電話 (048)	避難所	緊急
1	喜沢小学校	喜沢 1-48-6	442-6383	○	○	17	新曾小学校	新曾南 2-13-8	442-2774	○	○
2	喜沢中学校	喜沢南 1-6-29	444-6400	○	○	18	戸田翔陽高等学校	大字新曾 1093	442-4963	○	○
3	戸田第二小学校	喜沢南 2-2-37	442-2675	○	○	19	新曾北小学校	大字新曾 1367	442-3849	○	○
4	戸田東小学校	下戸田 1-11-15	442-3911	○	○	20	戸田市スポーツセンター	大字新曾 1286	443-3523	○	○
5	戸田東中学校	下戸田 1-11-15	442-5844	○	○	21	新曾福祉センター	大字新曾 1395	445-1811	○	○
6	東部福祉センター	下前 1-2-20	443-1021	○	○	22	新曾中学校	大字新曾 1448	443-4512	○	○
7	心身障害者福祉センター	川岸 2-4-8	445-1828	○	○	23	芦原小学校	大字新曾 1961	420-2226	○	○
8	児童センターこどもの国	本町 1-17-7	443-2387	○	○	24	児童センタープリムローズ	笹目 2-19-14	422-1033	○	○
9	戸田南小学校	本町 4-8-2	442-6384	○	○	25	笹目東小学校	笹目 3-17-12	421-6674	○	○
10	戸田中学校	本町 5-8-46	442-2627	○	○	26	惣右衛門公園	笹目 1-38		○	○
11	戸田公園管理事務所	戸田公園 5-27	442-2424	○	○	27	笹目中学校	笹目 4-38-1	421-1462	○	○
12	戸田公園高台広場	戸田公園 6		○	○	28	笹目小学校	笹目 6-9-1	421-3524	○	○
13	埼玉県戸田第一艇庫	戸田公園 4-2		○	○	29	笹目公園	笹目 7-1		○	○
14	上戸地域交流センター	上戸田 2-21-1	229-3133	○	○	30	美女木小学校	美女木 2-33-1	421-1037	○	○
15	戸田第一小学校	上戸田 3-7-5	442-2268	○	○	31	新田公園	美女木 3-1		○	○
16	戸田市文化会館	上戸田 4-8-1	445-1311	○	○	32	南稜高等学校	美女木 4-23-4	421-1211	○	○
						33	西部福祉センター	美女木 5-2-16	421-3024	○	○
						34	美笹中学校	美女木 5-12-6	421-3011	○	○
						35	美谷本小学校	美女木 7-11-3	421-3010	○	○
						36	福祉保健センター	大字上戸田 5-6	446-6484	○	○
						37	笹目コミュニティセンター	笹目 3-12-1	422-9988	○	○



0 0.5 1 2km

地域の取組



地域の取組 Q&A

Q 町会・自治会はどんな取組をしているの？

A 「災害に強いまちづくり推進ワークショップ」や「総合防災訓練」など、地域に密着した活動を行っています。

→[災害に強いまちづくり推進ワークショップ]
P.44~47

→[みんなの力で地域を守る自主防災会]
P.48~49

Q 指定緊急避難場所まで避難できなかったらどうしよう？

A 町会・自治会では、一部の民間の施設と、災害時に緊急一時避難場所として使用する覚書を結んでいます。

→[いざというときに駆け込む緊急一時避難場所をさがす]
P.44

Q 避難困難者の方を助けてあげたいけれど、どうしたらいいの？

A ぜひ、まかせて会員に登録してください。

→[避難困難者の避難支援方法を考える]
P.45

Q 足が悪いため、いざというとき避難できるか不安です。

A 2つの避難支援制度があります。どちらも事前に登録が必要です。

→[避難困難者の避難支援方法を考える]
P.45

→[避難行動要支援者避難支援制度]
P.51

Q うち、どの町会・自治会に属しているの？

A 戸田市には、47の町会・自治会があります。町会・自治会位置図でご確認ください。

→[自主防災会を結成する町会・自治会]
P.48

Q 災害時、マンションで問題が起きたら？

A 居住者同士支え合いましょう。普段から全員で防災対策に取り組んでいると安心です。

→[マンションの防災対策]
P.50

いざというとき頼りになるのは地域の力

自分の命は自分で守る

災害による犠牲者を無くすためには、市民一人ひとりが、「いざというとき、最終的に自分の身を守るのは自分自身である」という原点に立ち返ることが重要です。「自分は大丈夫」と思いこんだり、誰かに頼りきりになり、主体的に災害に備える姿勢を失ってははいけません。

つぎに、家族

自分の命を守ることができれば、家族を助けることができます。また、家族間でいざというときの対応を確認し、普段から備えていることが、家族の命を守ることに繋がります。

そして、地域へ

自分の命、家族の命を主体的に守ることを地域住民同士が共有できれば、たとえ個人での対応が困難な場合であっても、地域の力が災害による犠牲者ゼロへの大きな力となります。



ご存じですか？ 災害に強いまちづくり推進ワークショップ

もし荒川がはん濫するような大水害が発生したとしても『一人の犠牲者も出さない』ことを目指し、町会や自治会のみなさんの間で、避難ルールなどの検討が進められています。

いざというときに駆け込む**緊急一時避難場所**をさがす

浸水が激しい中を無理に避難することは大変危険です。逃げ遅れてしまった場合に備え、町会・自治会として、命を守るために一時的に駆け込む高層の建物や施設を探し、緊急一時避難場所として設定しています。

逃げ遅れて小学校まで避難できない場合でも、このマンションまでなら何とか行けるかな。

町会内にまんべんなくいくつか設定できれば、いざというときにあわてずに済むね。



近くの5階建てのマンションなら、3階より上の階は浸水の心配がないね。

念のため、いざというときの避難場所として使わせてもらえるように、建物の管理者と交渉して覚書を取り交わしておこうよ。

緊急一時避難場所とは？

避難が遅れてしまった場合や、自宅が水に浸かって命が危険にさらされるようなときに、とにかく命の危険を回避するために一時的に避難する場所のことです。

したがって、低層階が浸水したとしても、浸水しない高層階を有する建物であれば、緊急一時避難場所になりえます。

なお、緊急一時避難場所は、緊急かつ一時的な避難場所なので、浸水している間は救援物資を受け取ることも困難で、生活に不便を強いられることとなります。

また、浸水が落ち着いたら、避難生活を送るための場所へ移動することが必要となります。



浸水していない上層階は、緊急一時避難場所になりえる

避難困難者の避難支援方法を考える

災害時に犠牲になる方の多くは、高齢者や身体が不自由な方など、一人で避難することが困難な方です。このような避難困難者の避難支援対策として、おねがい会員・まかせて会員による支援体制を築く町会・自治会が増えています。

まずは、一人で避難することが困難な人(おねがい会員)と、避難支援に協力できる人(まかせて会員)がどれだけいるのかを把握しなくちゃ。

まかせて会員が多いと心強いね。地域の人たちにたくさん協力してもらおう。若い人にも登録してもらえると助かるね。



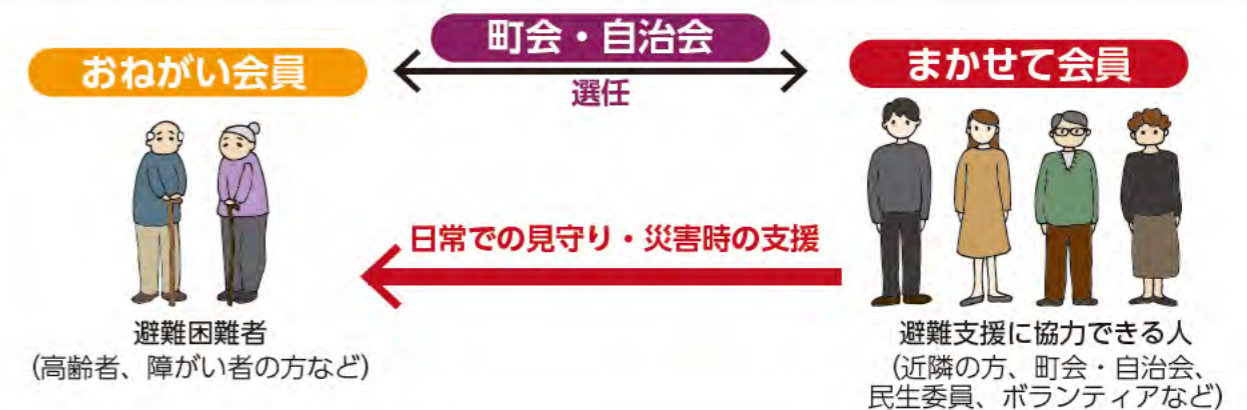
どうしたら避難支援を始めるのか、どこへ避難するのかをあらかじめ決めておこう。

いざというときに備えて、おねがい会員とまかせて会員は、町会内で定期的に把握しておかないといけないね。

おねがい会員・まかせて会員とは？

おねがい会員とは、荒川がはん濫するような大水害が発生するおそれが高まった場合に、一人で避難することが困難で、避難の支援が必要な方のことです。まかせて会員とは、おねがい会員の避難支援に協力して下さる方のことです。

おねがい会員・まかせて会員による避難支援体制は、町会・自治会が主体となって運営しています。おねがい会員・まかせて会員の登録を希望する方は、お住まいの町会・自治会にお問い合わせください。



避難ルールを周知する

町会・自治会では、ワークショップで設定した、緊急一時避難場所や避難支援方法などの避難ルールをとりまとめたリーフレットを作成し、住民のみなさんに配布しています。

町会で決めた避難ルールをみんなが理解し、いざというときに適切な対応がとれるよう、リーフレットを配布するんだね。



リーフレットの内容について、町会で住民向け説明会をやる。

リーフレットは、いつでも見ることができるように、すぐわかる場所に保管しておこう。

町会・自治会版リーフレットとは

町会・自治会がワークショップで設定した、水害時の避難場所（市の指定緊急避難場所、町会・自治会の緊急一時避難場所）、避難困難者（おねがい会員）の支援方法などをとりまとめた読み物です。

荒川がはん濫するような大水害が発生した場合でも、住民のみなさんに命だけは最低限守り抜くためにとるべき対応を理解してもらうことを目指し、町会・自治会が作成し、配布しています。



リーフレット（表紙イメージ）

避難訓練で避難ルールを確認する

避難ルールの実効性を確認するため、避難訓練を実施している町会もあります。

「避難指示」が発令されました。



市役所から「高齢者等避難」、その後「避難指示」発令



「避難指示」の発令を受け、市の指定緊急避難場所や、町会で設定した緊急一時避難場所へ避難

指定緊急避難場所に到着です。

ありがとう。安心しました。



「高齢者等避難」の発令を受け、まかせて会員がおねがい会員の避難を支援

避難訓練を実施する意義とは

実際に水害発生の事態に直面すると、人間は平常心を失い、なかなか思うように身体が動かないものです。

本番さながらの避難訓練を実際に体験し、いざというときでも落ち着いて行動することができるように、日頃から準備しておくことが大切です。

避難訓練を実施することで、町会・自治会で決めた避難ルールを改めて見直し、刷新していく機会にもなります。



避難訓練後の意見交換（平成25年実施）

戸田市水害犠牲者ゼロのまちづくり ポータルサイト

URL https://www.katada-lab.jp/toda_ws

ワークショップの詳しい紹介や、荒川がはん濫した場合のはん濫シミュレーション、市内各所の浸水の深さを表現した、浸水アニメーションなどを見ることができます。また、これまでにワークショップを実施した、各町会・自治会の緊急避難場所マップを見ることがもできます。

戸田市水害犠牲者ゼロのまちづくりポータルサイト



みんなの力で地域を守る 自主防災会

近年、異常気象による大雨などの被害や、物騒な事件などが各地で起きています。皆さんも、こういった報道を耳にする機会が増えたのではないのでしょうか。

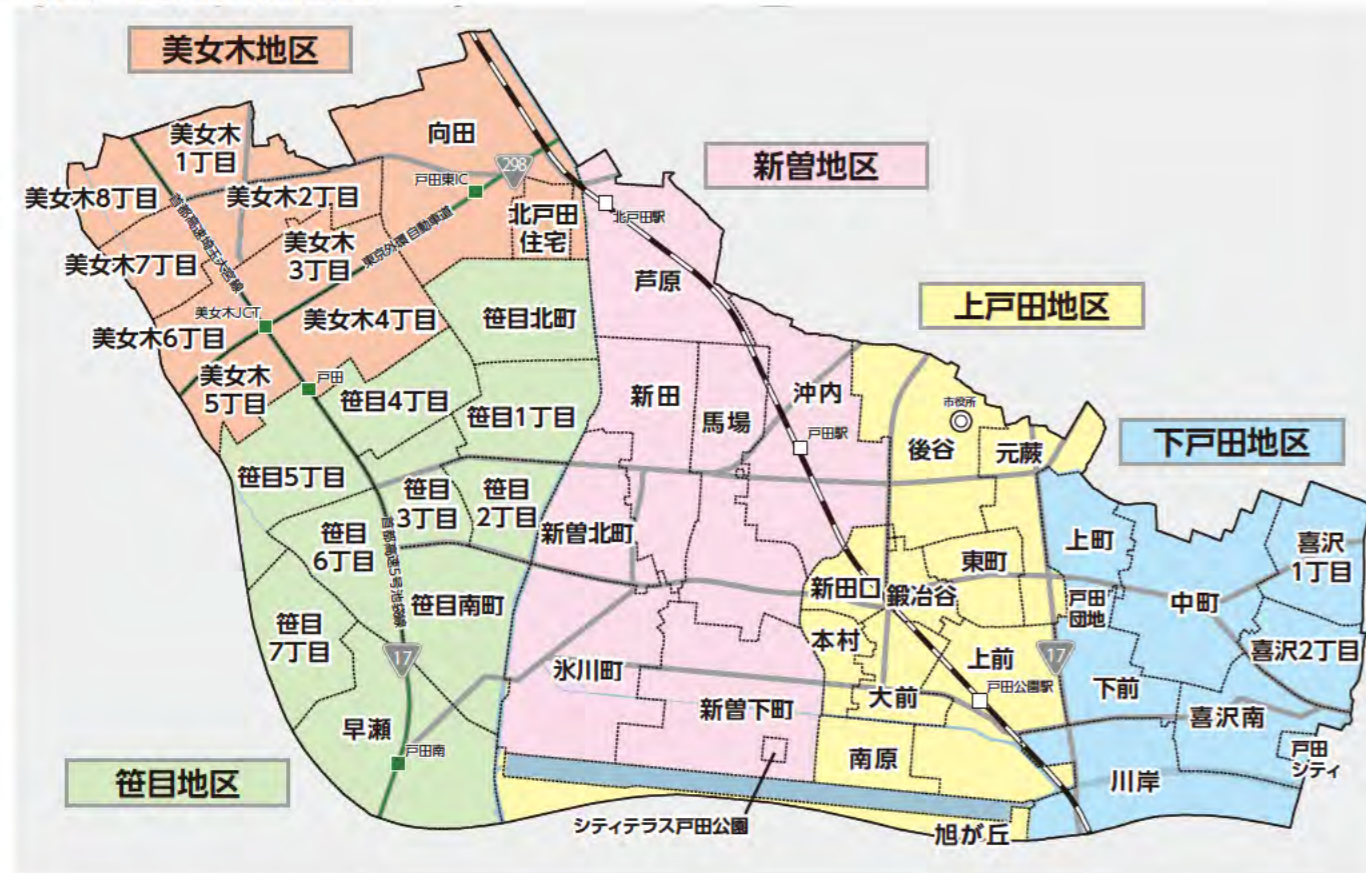
一人の力では限界があります。地域の安心・安全のためには、近所の方と力を合わせることも大切です。

自主防災会を結成する 町会・自治会

戸田市は、市内を5地区（下戸田地区、上戸田地区、新曽地区、笹目地区、美女木地区）に区分けしており、それぞれの地区に町会・自治会が存在しています。町会・自治会は合わせて47団体あり、全ての町会・自治会で自主防災会を結成し、それぞれの地域に密着した活動を行っています。

ぜひ、町会・自治会へ加入しましょう。

町会・自治会位置図



町会・自治会について詳しく知りたい

町会・自治会について、詳しく知りたいときは、戸田市ホームページをご覧ください。お住まいの地域が、どこの町会・自治会に属しているかなどを調べることができます。

URL <https://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ)

戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ 組織からさがす ▶ 市民生活部 ▶ 協働推進課 ▶ 町会・自治会サイトトップ

【お問い合わせ】

協働推進課 TEL 048-441-1800

地域住民が主体となり、総合防災訓練を実施しています

自主防災会が主体の総合防災訓練

戸田市では例年9月下旬に、地域の自主防災会がそれぞれで話し合い、企画・立案から実施まで行う総合防災訓練を実施しています。いざというときに地域で団結し、災害を乗り越えていくためにも、ぜひ総合防災訓練に参加しましょう。

消火器使うのはじめて！



ダンボール箱がトイレになった！



総合防災訓練は、各自主防災会が2年に1回実施しています。訓練内容は各自主防災会が主体となっているため、それぞれ異なります。

みんなの家にも備えておこう

心肺蘇生法やAEDの使いかたを覚えておくと安心だね。



写真：平成29年9月24日に実施した総合防災訓練の様子

総合防災訓練について詳しく知りたい

総合防災訓練について詳しく知りたいときは、9月の広報と一緒に配られるチラシや、戸田市ホームページをご覧ください。

URL <https://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ)

戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ 組織からさがす ▶ 危機管理防災課

【お問い合わせ】

危機管理防災課 TEL 048-441-1800



過去の総合防災訓練のチラシ

マンションの防災対策

災害時、頼りになるのは近所の方たちです。日頃から地域のお祭りなどの行事に参加し、協力し合える関係を築きましょう。

防災活動のコミュニティづくり

建築・医療・福祉・消防など、災害時に役立つ知識や経験をもつ住民を把握し、いざというとき協力してもらえるようにしておきましょう。



名簿の作成

災害時の居住者の安否確認のために、居住者名簿を作成しておきましょう。また、高齢者や障がい者など配慮が必要な方を事前に把握して、要配慮者名簿を作成するなど、援助・協力体制を確立しましょう。



防災訓練や防災セミナーの開催

避難計画を立て、居住者が参加する防災訓練や防災セミナーを実施しましょう。

まちづくり出前講座で、マンションの防災対策についてもご案内しています。お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 危機管理防災課 TEL 048-441-1800



防災資器材購入費用の補助制度を活用

マンション・事業所の防災資器材の購入費用の2分の1（限度額10万円）の補助が受けられる制度を活用しましょう。

地域の自主防災会と災害時応援協定等を締結しているマンション・事業所が対象です。お気軽にお問合せください。

【お問い合わせ】 危機管理防災課 TEL 048-441-1800



「マンション震災時活動マニュアル作成の手引き」を参考にしましょう

マンションにおける震災に対する平常時の取組と発災時の活動をまとめた標準マニュアル案や、各マンションの実情に合わせてマニュアルを作成できるように、手順や留意点などを掲載しています。

【お問い合わせ】

埼玉県 危機管理防災部 危機管理課 震災予防担当

TEL 048-830-8148

「マンション震災時活動マニュアル作成の手引き」は、下記 URL からダウンロードし、ご活用ください。

URL <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/mansionmanyuaru.html>



避難行動要支援者避難支援制度

この制度は、高齢者、障がい者など、災害時に一人で避難することが困難な方の避難支援を行う制度です。制度の対象となる方は、ぜひこの制度への登録をお願いします。

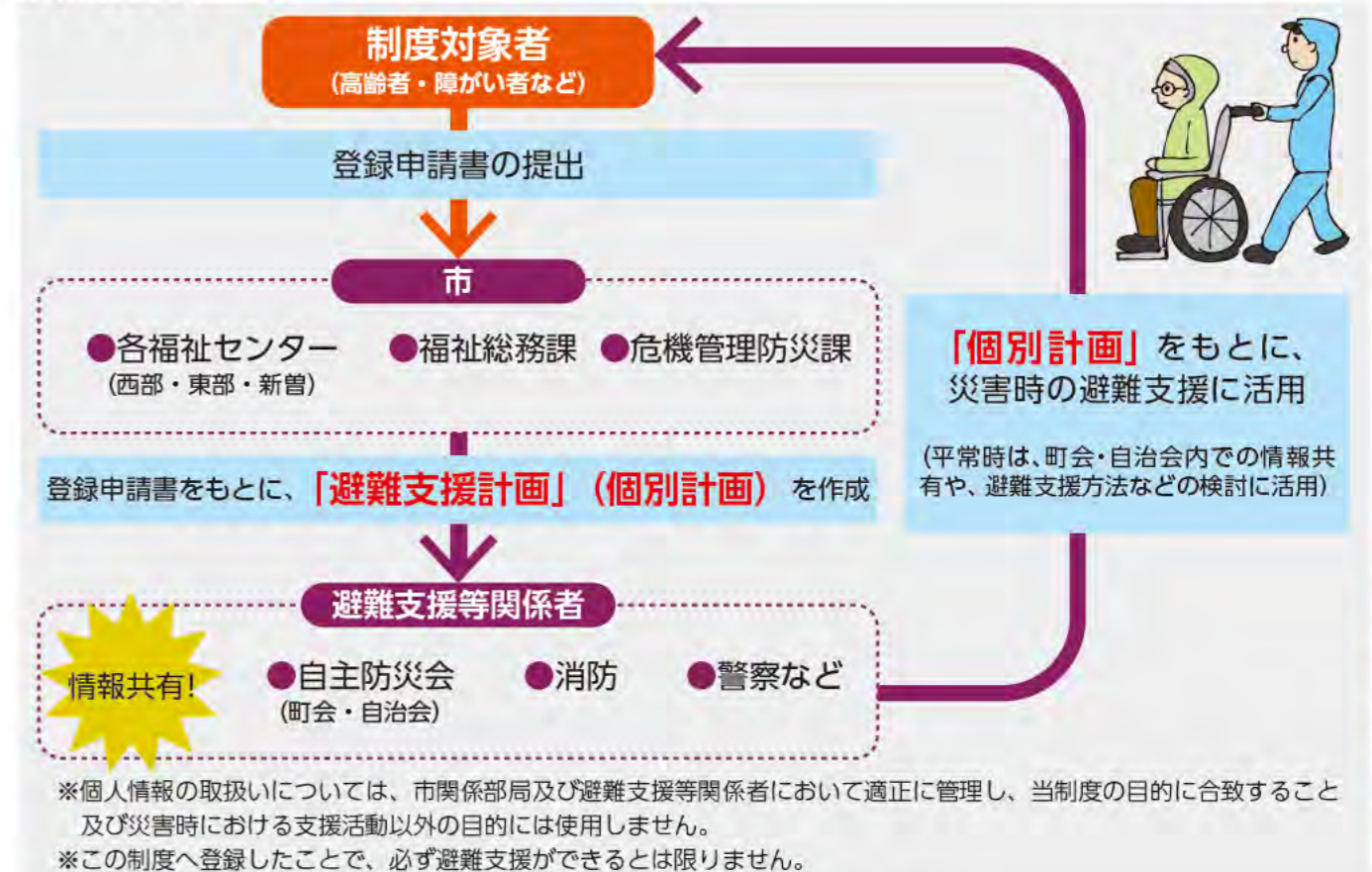
登録申請ができる方

戸田市に住民登録があり、市内のご自宅で生活されている方で、次の①～⑧のいずれかに該当する方

- ① 75歳以上のひとり暮らしの方、75歳以上の高齢者のみの世帯の方
- ② 身体障害者手帳総合等級1級、2級の方
- ③ 療育手帳(A)、A、Bの方
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級、2級の方
- ⑤ 介護保険制度の要介護度5、4、3の方
- ⑥ 「食事」「訪問理美容」「移送」「緊急時連絡システム」のいずれかの高齢者サービスを利用している方
- ⑦ 「食事」又は「緊急時連絡システム」の障害者サービスを利用している方
- ⑧ 日中は1人で生活をする事が多い高齢者の方（日中独居）

※ 難病患者の方など、上記に該当しない場合でも、避難支援を希望する方はご相談ください。

制度のイメージ



避難行動要支援者避難支援制度について詳しく知りたい

URL <https://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ)

戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ 組織からさがす ▶ 危機管理防災課 ▶ 戸田市避難行動要支援者避難支援制度

【お問い合わせ】

福祉総務課 TEL 048-441-1800

危機管理防災課 TEL 048-441-1800

地域の取組

わが家の 防災対策



洪水と地震に備えて、家族みんなで避難先や災害時の連絡方法について話し合っておきましょう。
 家族の職場や学校が変わったときや、新しい家族が増えたときは、避難計画も見直し、携帯電話番号や連絡先が変わったときには、書き直しましょう。

事前に考える

洪水時の避難計画「マイ・タイムライン」

家族みんなの避難先

家族との連絡方法

事前に確認・登録する

非常持ち出し品・備蓄品リスト

自宅の地震対策 (P.37)

情報の入手方法

洪水時の避難計画「マイ・タイムライン」

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで、いつ、どんな備えをしたらいいか、家族で話し合しましょう。

準備までのおおよその時間	参考となる水位観測所 例) 治水橋、岩瀬水門(上) など	避難先 例) 市外のおばあちゃんの家、お父さんの勤め先、ホテルなど		
	雨や川の状況	行政から発信される情報	主な備え記入欄	備えの例
3日前	台風が発生 自分がいるところで降っていないなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。 台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	○台風情報(※随時発表) 警戒レベル 1 ○早期注意情報		◇避難する時に持って行く物を準備する ◇家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認
2日前	雨風が強くなると、お出かけは大変だね。	警戒レベル 2 ○大雨注意報・洪水注意報		◇買い物は、雨風が強くなる前にすませておこう ◇テレビ・インターネット・メール等で雨や川の様子に注意
1日前		○大雨警報・洪水警報		
半日前	水防団待機水位到達 雨が集まって、川の水がだんだん増える 必要な情報は自分で調べる必要があるね。			◇住んでいる所と上流の雨量を調べ始める ◇川の水位を調べ始める ◇携帯電話の充電
	氾濫注意水位到達 激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる このまま増えると、川の水があふれるかも。	▲氾濫注意情報		◇避難しやすい服装に着替える 時間がかかるおじいちゃん、おばあちゃん は早めに避難しよう。
5時間前	避難判断水位到達 川の水がいっぱいであふれそう	○大雨特別警報(上流域において) ▲氾濫警戒情報 警戒レベル 3 ■高齢者等避難		◇川の水位をインターネットで確認 ◇市内の緊急避難場所等への避難開始を判断 ◇安全な所へ移動を始める
3時間前	氾濫危険水位到達 川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ!	▲氾濫危険情報 ▲緊急速報メール(河川氾濫のおそれ) 警戒レベル 4 ■避難指示		◇市内の緊急避難場所等への避難を完了
0時間	氾濫が発生 川の水が氾濫 川の水が一気に広がって、街中が水びたし。こうなると動けないぞ!	▲氾濫発生情報 ▲緊急速報メール(氾濫が発生) 警戒レベル 5 ■緊急安全確保 【凡例】 黒(○)：気象情報 緑(■)：避難情報 青(▲)：河川水位情報		◇直ちに命を守る行動を!

準備までのおおよその時間

雨風が強くなる前に行うことをすませる時期

水位等の状況を把握しつつ、避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

・大雨注意報や避難指示等の発表時刻はイメージで記載しており、実際とは異なります。
 ・警戒レベル・防災気象情報など参考にしながら、状況に応じて早めの判断を行い、避難行動をとるようにしてください。
 ・令和3年4月現在の情報のため、警戒レベルなどの表現は変わる場合があります。
 ・戸田市版「逃げキッド」小中学生向けマイ・タイムライン検討ツールをダウンロードできます。

URL <https://www.city.toda.saitama.jp> (戸田市ホームページ) 戸田市ホームページ▶トップページ▶防災情報▶いざという時のために

家族みんなの避難先

避難先を決めておきましょう

洪水や地震が起きたとき、家族が一緒にいるとは限りません。自宅や外出先で災害にあったときの避難先をハザードブックをみて決めておき、実際に避難先まで歩いてみましょう。



洪水時の避難先

早い段階での避難先

- 安全な市外の高台
- 親戚、友人宅 など

P.24~P.27 で確認

逃げ遅れたときの避難先

- 市内の指定緊急避難場所
- 自宅や近くの建物の高層階 など

P.24~P.27 で確認



地震時の避難先

その場が危険なときの避難先

- 指定避難所
- 親戚、友人宅 など

P.41 で確認

自宅にいるとき

早い段階のとき

逃げ遅れたとき

自宅が危険なとき

外出先にいるとき

(職場や学校)

名前
外出先

早い段階のとき

逃げ遅れたとき

外出先が危険なとき

名前
外出先

早い段階のとき

逃げ遅れたとき

外出先が危険なとき

名前
外出先

早い段階のとき

逃げ遅れたとき

外出先が危険なとき

名前
外出先

早い段階のとき

逃げ遅れたとき

外出先が危険なとき

家族が離ればなれのときの集合場所

家族がそれぞれの場所で身を守ったあとに、集合する場所も決めておくと安心です。

洪水のとき

地震のとき

忘れないで、わが家の防災対策チェック

情報の入手方法をチェック

平常時のうちに、いいとだメールやアプリなどの登録やダウンロードをしておき、実際に使ってみましょう。災害用伝言板などが体験できる日もありますので、利用しましょう。



自宅の危険箇所をチェック

P.37 をみて、自宅の地震対策をしましょう。また、建物の中や外側に危険なところがないかチェックしましょう。危ないところがあったら、修理や補強をしておきましょう。



家族との連絡方法

災害時の連絡方法を決めておきましょう

災害発生時には、普段の連絡手段が使えない場合があります。平常時から連絡方法を決めておきましょう。

家族の連絡先

名前
連絡先(職場・学校など) 携帯電話

名前
連絡先(職場・学校など) 携帯電話

名前
連絡先(職場・学校など) 携帯電話

名前
連絡先(職場・学校など) 携帯電話

家族で決めた連絡方法

電話がつながりにくいときの連絡方法を参考に記入

電話がつながりにくいときの連絡方法

災害用伝言ダイヤル 171

災害時に電話がつながりにくくなったとき、伝言の録音や再生ができます。

※災害の発生により被災地への安否確認などの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されます。



連絡中継点(遠くの親戚・知人宅)の活用

被災地外への電話は比較的つながりやすいため、遠くの親戚や知人に連絡中継点になってもらいましょう。

災害用伝言板

災害時インターネット接続が可能な場合に利用できます。

※大きな災害が発生したときに提供が開始されます。サービスの詳細は、NTT 及び携帯電話会社各社の説明を参照ください。

Web 171 (NTT)

URL <https://www.web171.jp/>

au (KDDI)

URL <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

NTT DoCoMo

URL <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>

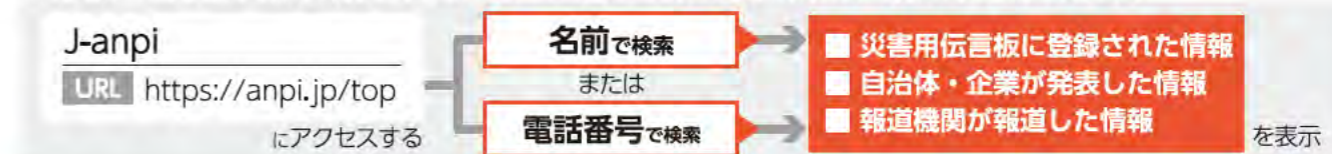
ソフトバンク / Y!mobile

URL <http://dengon.softbank.ne.jp/>

J-anpi 安否情報まとめて検索

災害用伝言板の安否情報に加え、各企業・団体が収集した安否情報もまとめて検索できます。

※インターネットにつながるパソコンと、スマートフォンや携帯電話のほとんどの機種で利用可能です。



非常持ち出し品・備蓄品リスト

非常持ち出し品を準備しておきましょう

避難所の備蓄品には限りがありますので、自分や家族の生活必需品を十分準備しておく安心です。非常持ち出し袋には、両手の空くリュックサックが便利です。重すぎないかどうか、いちど背負ってみましょう。

枕元に置いておきたいもの

- 運動靴・スリッパ
- 懐中電灯
- 携帯電話など
- ホイッスル
- 防寒着
- 非常持ち出し袋 (リュックサックなど)

非常持ち出し袋 (リュックサックなど) に入れておくもの

- 非常食
- 飲料水
- タオル・ティッシュ
- 着替え
- 携帯トイレ
- ビニール袋
- 貴重品 財布・お金 (公衆電話用に10円玉)・通帳・印鑑・健康保険証 (コピー可) など
- 常備薬
- 筆記具 (油性ペン)
- 携帯ラジオ
- 乾電池・充電器類
- 簡易食器 (割り箸、紙皿)
- 防寒具・雨具
- めがね・コンタクトレンズ
- 生理用品
- 家族の写真
- 感染症対策用品 マスク、ウェットティッシュ、除菌シート、消毒液など



あると便利なもの

- 使い捨てカイロ
- 軍手
- ヘルメット
- 床に敷くシート
- 布粘着テープ
- 工具
- 大きめのゴミ袋
- 防犯ブザー
- 戸田市ハザードブック (この冊子)

家族構成によって必要なもの

乳幼児|離乳食、粉ミルク、おむつ、おしりふきなど 疾患のある方|主治医連絡先、持病薬、お薬手帳、ストマなど
 高齢者|入れ歯、介護食、大人用おむつなど ペット|リード、ケージ、排せつ用品、ペットフードなど

備蓄品を準備しておきましょう

災害発生から数日は物流が止まり、普段通りに買い物ができないことが考えられます。再開するまで生活に困らないよう、日頃からしっかり備蓄しておきましょう。

- 日頃の買い置き 保存性のよい食料や水を買置きし、消費したら買い足す
- 3日以上以上の食料 缶詰、レトルト食品、栄養補助食品、お菓子、調味料、スープなど
- 飲料水 大人1人当たり1日2~3リットル
- トイレ用品 簡易トイレ、汚物保管用容器、トイレ袋とトイレトペーパーは7日分以上
1人1日約5回×家族の人数分×7日分以上
例:4人家族なら約140回分
- 燃料 カセットコンロ・カセットガス、固形燃料
- 缶切り
- ラップ
- 毛布・寝袋
- 洗面用具

ローリングストック方式

置いておく

おいしいうものを備蓄したほうが、もしものときに元気になるね!

買ってくる

消費する

賞味期限切れになってしまう前に消費する、経済的な方法です。

竜巻・雷を知る

積乱雲 (入道雲) の下では、竜巻・雷・強い雨が発生し、大きな被害が発生する場合があります。

積乱雲 (入道雲) ってどんな雲?

積乱雲は、強い上昇気流によって垂直方向に著しく発達した雲です。夏によく見られる入道雲も積乱雲です。

水平方向 (横) の広がり数は数 km から十数 km 程度



こんなときは発達した積乱雲が近づいています。

- ・真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる
- ・雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ・ヒヤッとした冷たい風が吹き出す
- ・大粒の雨やひょうが降り出す

すぐに安全な場所に避難!

竜巻から身を守る

竜巻は突然発生します。竜巻の特徴を知り、すばやく身を守る行動をとりましょう。



屋内にいる場合

- ・家の1階の窓のない部屋に移動する
- ・雨戸・カーテンを閉め、窓から離れる
- ・丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る

屋外にいる場合

- ・頑丈な建物の中に駆け込む
- ・駆け込める建物がない場合は、頑丈な建造物の陰に入り、身を小さくする
- ・電柱や太い樹木には近づかない
- ・物置やプレハブの中は危険なので入らない
- ・シャッターを閉める

雷から身を守る

- ・建物や車があれば、そこに避難する
- ・畑や広場などの平たんな屋外では姿勢を低くする
- ・海水浴、サーフィンやゴルフなど中断し避難する
- ・傘、釣り竿、ゴルフクラブなど長いものは持たない
- ・樹木や電柱には、近づかない

気象情報や雷注意報、竜巻注意報を確認しましょう。

気象庁ホームページ

URL <https://www.jma.go.jp>

気象庁ホームページ ▶ 防災情報



情報の入手方法

災害発生の危険が高まったときや災害発生時には、様々な方法で情報が発信されます。大切な情報を自ら入手できるよう、平常時から確認しておきましょう。

情報の伝わり方



防災行政無線で聞く

市内に設置しているスピーカー「防災行政無線」で災害情報を放送します。放送内容は、いいとだメール、スマートフォンアプリ toco ぶりや Twitter 戸田市公式アカウントや防災ラジオでも確認することができます。

戸田市防災行政無線無料テレホンサービス

フリーダイヤル(無料)で再度聞くことができます。

防災行政無線フリーダイヤル 0120-13-8882
※プッシュホン信号の出る電話機でご利用ください。

戸田市防災ラジオ

防災行政無線の内容が聞ける防災ラジオの配付を自己負担 3,000 円で行います。

【お問い合わせ】
危機管理防災課 TEL 048-441-1800



メールで受け取る

いいとだメール (要事前登録)

登録した携帯電話やパソコンにメールで防災情報を配信します。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

URL <https://www.city.toda.saitama.jp/> (戸田市ホームページ)

戸田市ホームページ ▶ トップページ ▶ 組織からさがす ▶ デジタル戦略室 ▶ いいとだメール (メール配信サービス)

登録 e-toda@emp-sa.smart-lgov.jp

【登録方法】

上記メールアドレス(右の QR コードでもメールアドレスを読み取れます)に空メールを送信し、指示にしたがって登録を完了してください。



(QR コード)

緊急速報メール (事前登録不要)

緊急情報をエリアメールに対応した携帯電話に配信します。事前登録は不要です。※詳しくは携帯電話会社各社にお問い合わせください。

【配信情報】
地震情報、気象注意報・警報、防災行政無線情報 など

テレビで調べる (データ放送)

データ放送に対応しているテレビでは、「d ボタン」を押すことで、気象情報や災害情報を確認することができます。

地デジ NHK 1ch テレビ埼玉 3ch
ケーブルテレビ J:COM川口・戸田 11ch※加入世帯のみ

ラジオで調べる

AM NHK 第一 594kHz FM NACK5 79.5MHz

スマートフォン・インターネットで調べる

スマートフォンアプリ「Yahoo! 防災速報」

台風の接近や避難所の開設状況などの緊急情報を配信します。

URL <https://emg.yahoo.co.jp>

アプリをインストールして、地域を「戸田市」に設定してください。



(QR コード)

スマートフォンアプリ toco ぶり

まちの情報を閲覧、投稿ができます。防災情報などをプッシュ通知でお知らせします。

toco ぶり と検索して、右のアイコンのアプリをダウンロードしてください。



Twitter 戸田市公式アカウント

URL https://twitter.com/toda_city

アカウント名 @toda_city
ハッシュタグ #戸田市役所

インターネットで調べる

戸田市ホームページ

防災情報、気象情報など

URL <https://www.city.toda.saitama.jp/>

戸田市気象情報

戸田市の注意報・警報など

URL <https://www.micosfit.jp/toda-city>

危機管理・防災・防犯等彩の国の安心・安全

県の注意報・警報など

URL <https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen>

気象庁

降水の短時間予報・洪水警報の危険度分布・台風情報・地震情報など

URL <https://www.jma.go.jp>

国土交通省川の防災情報

河川の水位観測データ・雨量観測データなど

URL <https://www.river.go.jp>

スマホ版 <https://www.river.go.jp/s/>

English <https://www.river.go.jp/e/>

国土交通省防災情報提供センター

全国の防災情報、河川情報、気象情報など

URL <https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

携帯URL <https://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

居安思危 (こあんしき)

居安思危 思則有備 有備無患

安きに居りて危うきを思う
思えばすなわち備えあり
備えあれば患い無し

「居安思危 (こあんしき)」という句をご存じでしょうか。孔子が編集した史書「春秋」の注釈書「春秋左氏伝」にある句です。「備えあれば患い無し」という言葉は大変有名ですが、実は原典では、

1. 平安無事のときにも、危難に備え、用心を怠らないこと
2. 平時からの用心が、すなわち備えとなる
3. 備えがあれば、いざというときにあわてずに済む

という三段論法となっており、平常時からの危機管理や防災に対する心構えの重要性を表した句になっています。

発行 戸田市
企画・編集 戸田市危機管理防災課
監修 東京大学大学院情報学環特任教授 片田敏孝

